

薬剤師とがん患者の絆集

薬剤師に対するがん患者の想いをここに



目次

発刊にあたって.....	3
編集者を代表して.....	4
1. 【保険薬局窓口でのエピソード】.....	5
(ア) 治療や副作用、薬剤調製、生活アドバイス等.....	5
(イ) 精神的ケア、その他.....	19
2. 【入院中の病室でのエピソード】.....	25
(ア) 治療や副作用、支持療法、生活等のアドバイス等.....	25
(イ) 精神的ケア.....	45
3. 【病院の外来化学療法室でのエピソード】.....	54
(ア) 治療や副作用、支持療法等.....	54
(イ) 精神的ケアや薬剤調製、その他.....	60
4. 【病院の薬剤部窓口でのエピソード】.....	68
(ア) 治療法全般.....	68
(イ) 副作用、支持療法、精神的ケア他.....	75
5. 【在宅訪問薬剤師とのエピソード】.....	80
編集後記.....	81

発刊にあたって

日本臨床腫瘍薬学会（JASPO）では、令和元年度第5回理事会（令和元年11月23日開催）において、専門医療機関連携薬局の法制化に伴い、薬局薬剤師を対象にした医療機関における実地研修を実施することを決定しました。これに伴い、令和2年度第1回理事会（令和2月8日開催）において、外来がん治療認定薬剤師制度の在り方を含め、実地研修を行うための専門医療機関連携研修ワーキンググループ（WG）をJASPO内に立ち上げ、同WG内に実地研修作業班、認定制度作業班、入門セミナー・薬剤師会交渉作業班、一般市民・がん患者さんへの普及・啓発活動作業班を設置しました。

このような状況下、厚生労働省が実施する「令和2年度認定薬局等整備事業（専門性の高い薬局薬剤師の養成推進事業）（令和2年1月30日付薬生発0130第5号）」の公募がありました。本事業は、がん薬物療法に係る高い専門性を有する薬局薬剤師の養成を推進するため、がん薬物療法の専門性に関する認定を行う団体が定める当該認定の取得条件に係る医療機関での実施研修、講習会等の取組みを支援することを目的としたものであり、JASPOの事業に合致することから、これに応募し、採択されました。

本事業の実施にあたっては、前述のWGが中心となり、認定制度委員会をはじめとする関係委員会と協力して、外来がん治療専門薬剤師制度を創設するとともに、がん診療病院連携研修制度を新たに立ち上げることに寄与しました。また、一般市民への専門医療機関連携薬局の法制化に対する普及・啓発活動については、当初外来がん治療専門および認定薬剤師の役割、専門医療機関連携薬局とがん診療を担う医療機関との連携の重要性などの広報を行う計画でした。しかしながら、WGの会議において、一般市民への普及・啓発活動にあたっては、薬剤師側からの一方通行の情報発信では不十分であるとの意見が出て、患者さんを対象に信頼できる薬剤師や治療中に支えとなった薬剤師に出会ったことがあるかどうか、その事例を収集し、その内容を、本学会のホームページ、ソーシャルネットワーキングサービス、マスメディアなどを活用するとの方針に変更しました。

今般、専門医療機関連携研修WG一般市民・がん患者への普及・啓発活動作業班の班長である帝京平成大学薬学部の濃沼 政美 教授を中心に、前述の実例をまとめ、「薬剤師とがん患者の絆集～薬剤師に対するがん患者の想いをここに～」と題して、発刊することとなりました。すべてのエピソードを読ませていただきましたが、患者さんからの薬剤師への信頼は厚く、その関わりに対して満足されているものであったと感じています。

最後に、エピソードを寄せていただいた方々、本誌の発刊、編集に関係した皆様に厚くお礼を申し上げますとともに、一人でも多くの方々に読んでいただければ幸いに存じます。

一般社団法人 日本臨床腫瘍薬学会 理事長 加藤 裕芳
副理事長 近藤 直樹

編集者を代表して

がん患者に対する質の高い医療を提供する観点から、薬剤師の役割は標準治療のレジメンの登録や投与量や投与間隔などのチェック、また抗がん剤のミキシングや患者さんへの説明や指導、治療効果や副作用のモニタリングやこれに基づく適切な処方提案など多岐にわたっています。更に 2020 年度の診療報酬改定からは、薬局薬剤師が患者のレジメン（治療内容）等を把握した上で必要な服薬指導を行い、次回の診療時までの患者さんの状況を確認し、その結果を医療機関に情報提供した場合「薬剤服用歴管理指導料 特定薬剤管理指導加算 2」が算定できるようになりました。このようにがん治療に携わる薬剤師の役割は日増しに高まってきている状況といえます。

このような背景の中で、薬剤師のがん治療における臨床的な取り組みに対して自ら業務評価そして改善を実施することを通じて、がん医療に貢献したとする報告は増加の一途を辿っております。しかし一方で、がん患者さんの目線から薬剤師自身の業務を評価分析した報告はあまり存在していないのが現状です。今後、更に薬剤師が患者さんに寄り添った臨床業務を実施していくためには、一旦、がん患者さんの目線から客観的に自身の業務を見直してみる必要があるかと考えました。

そこで作業班では、Web 調査会社に登録されたがん患者パネル（抗がん薬を使用されたことがある方）を対象に、薬剤師とどこで、どのような関りがあったか、また薬剤師と関わった際に何か思い出に残ったエピソード等はあるのかについて網羅的な調査を実施致しました。

今回の「薬剤師とがん患者の絆集～薬剤師に対するがん患者の想いをここに～」においては前述の調査によって得られた、薬剤師と関わった際に思い出に残ったエピソード（自由記述）をまとめさせていただいたものです。患者さん自身が薬剤師に対して様々な想いをもって記載してくれた文章を出来る限りそのままの形で伝えることが出来るよう、編集においては誤字脱字などの最小限の修正に留めさせていただきました。このような理由から、若干読みにくい点などがあるかと存じますが、何卒ご容赦いただければと存じます。

本稿の編集を通じて、薬剤師に対するがん患者さん想いは、その多くが心温まるものばかりであり、薬剤師とがん患者さんの間には、目には見えない強い絆があるものと実感致しました。これが本エピソード集の題名を「薬剤師とがん患者の絆集」とさせて頂いた所以です。

出来るだけ多くの方々にこの目に見えない絆を感じて頂ければ幸いです。

専門医療機関連携研修 WG 一般市民・がん患者への普及・啓発活動作業班
班長 帝京平成大学薬学部 濃沼 政美

1. 【保険薬局窓口でのエピソード】

(ア) 治療や副作用、薬剤調製、生活アドバイス等

自分のことではないのですが、私が車で送迎している知人が退院時に院外の薬局に行ったところ、がん手術後の処方箋を見て、この病気でこの薬剤は使わないはずだと担当医師に電話をして確認をしてくれた。

60 歳代以上 男性 無職

4 年も経過してしまい具体的なことは覚えていませんが、私自身が気づかないようなことなど色々と気遣ってくださって細かく注意点や留意点などご教示、ご指導いただきました。60 歳代以上 女性 パート・アルバイト

有難かった。用法などの注意点を色々指導していただきました。

60 歳代以上 男性 無職

いつも、よくしていただいています。月 1 回ですが、よく病状や薬のことを覚えて頂いています。また、待っている間にお菓子と飲み物を出してくださいます。重たい精製水等を無料で郵送していただいています。とても助かります。

50 歳代 男性 会社員

いつも優しく対応してくれて、それだけで心が安らいだ。処方された薬について、毎回同じ薬が処方されていても、薬が変更された時でも、丁寧に説明してくれた。

50 歳代 女性 会社員

お薬と上手に付き合うために、服用のタイミングや服用の仕方の工夫を教えてくれて、とても頼りになりました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

お薬手帳をさかのぼって、色々データを探して作ってくれた。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

がん治療での直接的な関わりは無かったのですが、かかりつけの薬局にしているので状況がこうなっているとか話すことが多かった。

60 歳代以上 男性 公務員

お薬手帳を持参しているのでどの薬剤師になっても毎回体調を尋ねてくれる。処方の都度、体調に変化があるが薬の使い方や副作用についてよく説明してもらえるし、こちらから聞きやすい雰囲気なので助かる。沢山の薬剤師さんが勤務しているが、どなたが対応になっても不安はない。

50 歳代 女性 会社員

がんになる前から利用している薬局で、普段から薬についての相談に乗っていただいていたので、気軽にどんなことでも聞ける雰囲気があり、担当の薬剤師さんにも薬についての注意点やどんな症状にはこの薬を使うようにとの説明があった。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

がん再発防止のため初めて抗がん剤を使うことになり、再発への不安とともに抗がん剤の副作用への不安があったが、薬の作用について詳しく丁寧に説明してもらったので、不安が和らぎ、一定期間使い続けることができた。

40 歳代 男性 公務員

がん治療と喘息に有効的な食生活や薬の飲み合わせの説明を受けました。私のお薬手帳がすごく分厚いから、かわいりボンで真ん中を束ねてくれてバラバラにならないようにしてくれるような優しくて若い頼れる薬剤師さんでした。

40 歳代 女性 会社員

こちら側の事情や症状を親身に聞いてくれて、処方以上のアドバイスや相談にも親身に応えてくれた。

60 歳代以上 男性 無職

この薬を飲んで、お腹の調子はどうですか？と尋ねられた。その時は大丈夫だったが、後日調子が悪くなっている。

60 歳代以上 男性 無職

その薬の必要な状況に対して親身にアドバイスをしてくれ、相談にも乗ってくれた。また処方以外の心理的な面でもケアしてもらった。

60 歳代以上 女性 無職

とても親切に対応してくれて、体に合わない薬は担当医に電話してくれて変更してもらった。

60 歳代以上 男性 その他

ジェネリックの薬がある時はジェネリックの説明と薬の紹介をしてくれた。さまざまな薬を飲んでいるので、飲み合わせの注意点と市販の薬を飲むときのアドバイスをしてくれた。痛み止めやアレルギーの薬など、過去の薬の情報も教えてくれた。

40 歳代 女性 無職

とにかく親身に対応してくれたし、病院での結果を気にしてくれている。薬についての知識がすごくあって安心できる。足りないものが出た時があり、その後、自宅まで届けてくれた。

50 歳代 男性 無職

ほぼ毎週一回院外処方箋を持参して調剤してもらうのだが、だいたい処方薬の種類は大きく変わらない中、都度体調の確認をしてくれる。薬の飲み合わせの際に同時服用せず時間をずらすように言われた薬があったが、それは医師には言われていなかったことが一度あって驚いたことがあった。

60 歳代以上 男性 パート・アルバイト

ホルモン剤が処方された時に副作用が気になって薬剤師さんにムーンフェイスになる割合を聞いたらきちんと答えてくれたこと。薬局に薬の在庫がなくて郵送で送ってくれたこと。

40 歳代 女性 会社員

やはり、がん治療薬となるとそれなりに価格も高く、働いていない私にとって大きな負担となりますが、薬剤師さんは有効なジェネリックの薬を教えてくれたり、薬が1錠ではなく1錠の半分しか服用の必要がなかった際は半錠にして服用しやすいように袋詰めしていただいた。

50 歳代 男性 会社員

わかりやすい説明だった。

60 歳代以上 男性 会社員

以前は入院治療で病院内で処方されていた薬が新たに始めて化学療法で外来処方された時、保険薬局窓口で扱っているかとの問い合わせにも真摯に対応してもらった。また、薬価が高い薬であるのでそのこととかも気さくに話して頂き気持ちが楽になった。

50 歳代 男性 会社員

意外と医師が処方した薬に間違いがあるものだ、と思った。時々、薬剤師が「あれ？」などと言って医師に電話をかけ、薬の内容が変わることがあった。また同じ内容だが、こちらのほうが支払いが安く済むから、と言って違う薬に変えてくれることもあった。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

医師から出された処方箋の内容を詳しく教えてくれ、特に副作用とかに困っている際は副作用を抑えるための薬などの種類を同じようなケースの患者さんの症例を合わせて教えてくださり大変ためになりました。薬の大切さも改めて知りました。

50 歳代 男性 会社員

医師から処方された薬が重複しており、薬剤師が医師に電話で確認し、重複を防ぐことができた。

40 歳代 男性 会社員

医師や看護師から言われている薬のことを再度言われているだけであるが、意外と丁寧だと思っいい印象は持っている。

60 歳代以上 男性 経営者・役員

飲むときの注意点・また、副作用などについての説明があった。とても親切だと感じた。

40 歳代 女性 会社員

飲む薬がとにかく多くて、飲み合わせや飲み方、食べ物で控えたほうがいいものの説明などについて聞きたいことが色々あったので、その都度聞いてきちんと答えてもらっていた。薬剤師さんに親身になって接していただいていたと思う。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

院外処方になってからは、名前と顔を覚えてもらい、スムーズに調剤してもらえるようになった。薬の説明も細かく丁寧にしてもらえるのは嬉しいです。主治医よりも薬剤師さんのほうが体調を聴いてくれたりするのは違和感がありますが。

40 歳代 女性 その他

家の近所の薬局にいつも処方箋を FAX して注文しているが、普段取り扱いのない薬ばかりなのにすぐに取り寄せてもらって助かっている。いつも世間話などはせずクールな対応だが、薬の量が変わったときや新しい薬があるときはきちんと説明してくれるので、こちらのことを把握してくれていることが伝わり、信頼できる。

30 歳代 女性 専業主婦(主夫)

過去に服用していた薬に対して、各々の薬との関係や副作用が発生しないか個別に説明を聞いた。

60 歳代以上 男性 その他

顔なじみの薬剤師さんが常勤しており、訪問の都度、投与された薬の名前・効用・副作用などについて丁寧な説明があり、毎回、体調を気遣っていただいた。

60 歳代以上 男性 会社員

希望の薬が処方箋から漏れていたことがあった。私は「まあいいや」と思ってしまっただけですが、保険薬局の薬剤師さんが病院の主治医に電話をかけて確認し、薬を追加してくれました。そんなこともできるんだと感心したし、ありがたかったです。

50 歳代 女性 自由業

具体的な症状の相談に乗っていただいている。

60 歳代以上 男性 会社員

決まった薬局を使っているわけではないが、最近はこの薬局でもしっかり聞き取りをして、きちんと効能・効果、用法・用量、副作用などを説明して下さいます。時には症状などにより、医師に相談するようアドバイスをしてくださる薬剤師さんもいて頼りになります。

40 歳代 女性 会社員

倦怠感について詳しく説明してくれ、投薬中の不安が和らいだ。

50 歳代 男性 会社員

個人情報や周りの人に配慮してのことでしょうが、こっそり「大丈夫ですか？何か分からないことはありませんか？」と聞いてくださった薬剤師さんがいらっしゃって、抗がん剤でフラフラで、気持ちも落ちている時だったのですごく嬉しかったです。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

抗がん剤の治療薬を渡される時、服用の細かい説明と副作用などの説明を丁寧にしてくれたのと、これからも頑張ってくださいと励ましてくれた。

60 歳代以上 男性 会社員

抗がん剤の薬については、副作用の説明や対応の仕方など、丁寧に教えて頂きました。

60 歳代以上 男性 会社員

抗がん剤の副作用のための薬をもらいに行った時、いつ、どこを手術したのか・がんの大きさ・ステージ等、色々と聞かれカルテにメモを取っていました。ホルモン治療になって3ヶ月毎に薬をもらいに行った時もその後の体調はどうか、等聞かれます。今まで何か病気になっても薬剤師さんに質問されることはなかったので、初めて聞かれた時は少し驚きました。今は主治医には聞きづらいことは、その薬剤師さんに相談しています。

30 歳代 女性 会社員

検査の機械が診察途中で故障したことで主治医と気まづくなり、薬の話も聞きにくくなったが、病院と違う薬局で親切に対応してくれたので救われた気がした。

60 歳代以上 女性 無職

在庫がない場合でも郵送など負担にならない方法を提案して頂いたり、大変お世話になりました。

60 歳代以上 女性 会社員

私のがん治療をしていた中で「保険薬局の窓口」で薬剤師に対する思い出やエピソードについて一番思い出に残っていることは、がんになってふさぎ込んでいるときに、からだのことや治療方法について、色々と相談に乗ってくれたこと。

40 歳代 男性 会社員

私に処方された薬が全部揃わないことが有りましたが、自宅への配送手続きをしていただいたので再度出向くことはせずに済み助かりました。

60 歳代以上 男性 自由業

私の症状や身体状況を細かく覚えてくれているのか、毎回、処方される薬が変更されると、気になることがあるかどうか・今の体調はどうか・前回の薬はどうか・だいぶ〜〜が良くなった感じだね、など、声をかけてくれて、薬に対する細かいアドバイスをしてくれた。

50 歳代 女性 自由業

自分が治療に使った薬がかなり珍しい物で、治療開始時には県内どころか近隣にもなく、東京の製薬会社しか持っておらず、調達に難儀したらしい。しかし、その珍しさと普段取り扱わない薬ということで、服用の仕方や副作用を丁寧に教えてもらったのと、一回の服用で25000円と聞いたのは驚きでした。

20 歳代 男性 会社員

自宅から車で15分ほどのところにある保険薬局を利用しているが、ある時、病院で処方された薬の一つが保険適用を認可されたばかりの新しい薬で、その薬局にはまだ入荷していなかった。決められた期間にきちんと服用しなければいけない薬である。薬局は急いで手配しますといったが、2、3日後に取りに来いということになるのだろうと思って残りの薬をもらって帰った。ところがその日夜8時ごろ薬剤師がその薬を届けてくれた。どう調達したか聞いても言わなかったがかなり頑張ったのだろうと思い、その責任感に感動した。

60歳代以上 男性 無職

自分が使うことになった抗がん剤は大腸がんの患者が使うなかで最もきついものだったからか、とても丁寧かつわかりやすい説明をしてもらいました。あと、飲み薬がジェネリックに変わったときにも理解しやすく教えてくれたことが印象に残っています。

40歳代 男性 会社員

自分では身体に良いと言われたことは何でもありと思うから、身体が辛くても耐えられるものは我慢して、できると思い自分では素直に従いました。でも試したものは身体的に辛くはないことを不思議に思い薬剤師さんに尋ねました。返事としては個人差があるので軽くてよかったですねと言われました。

60歳代以上 男性 パート・アルバイト

主治医が処方している薬に対して、細かく説明してくれました。

40歳代 女性 パート・アルバイト

手術が終わるまでは病院で出される薬がほとんどで、薬局（病院の前にあります）に行くことはほとんどありませんでしたが、経過観察が始まってから行った薬局は、自分の担当の薬剤師さんの指定ができるので、何度か担当してくれた薬剤師さんに担当してもらいました。いつも「調子はいかがですか？」と気遣いを忘れないやさしい方で、こちらの質問にも丁寧に答えていただきました。

60歳代以上 女性 経営者・役員

出た薬を見て、優しく声をかけてくれた。使った化学療法薬の副作用をどのように緩和してくれるのか、つらい時の過ごし方や食事についてもアドバイスしてくれた。また、副作用は人によって出方が違うので我慢しないで医師に相談した方が良いですよ！と。

50歳代 女性 パート・アルバイト

処方された薬についての説明を丁寧にいただき、副作用や効果についても理解しやすかった。また、病状や治療の内容について私に聞かれることがあったが、そのことで薬剤師さんも治療の経過を理解してくださろうとする誠実な気持ちが伝わってきて、ありがたかった。

40 歳代 女性 会社員

処方された薬の効果と副作用について詳細にわかりやすく説明していただき、特に副作用とそれをおさえるための方法、薬の意味と効果についても詳細に説明していただき、不安が少し解消できた。

40 歳代 男性 会社員

処方薬が高価な上、需要が少なかったようで、服薬していた約 10 年間で 4~5 回在庫不足が発生して不足分を後日宅配された経験があった。薬局もこの対策として服薬後半(現在は服薬を中断中)には次回の診察日をチェックされるようになった。

60 歳代以上 男性 無職

処方箋を渡した時点で抗がん剤治療をする日程や初めてかどうかを聞かれ、処方された薬に対して丁寧に説明してくれた。何回目かの時にいつもとは違う日数分の処方だったことがあり、念のために医師に確認を取ってくれた。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

初めて処方箋をもって薬局に行った際、抗がん剤を飲むということで薬の副作用を説明してくれました。また、これから起こりうる副作用とそれを和らげる薬の説明もしてもらい初日から安心して薬を飲みました。薬の服薬手帳もくれて助かりました。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

女性の方が対応してくれました。処方された薬の効能効果や副作用について、一つ一つ丁寧に説明してくれました。また、担当医からどのような薬か聞いているかなど、細かい部分も確認していました。

60 歳代以上 男性 経営者・役員

診察の内容を確認してくれて、こちらの気持ちに寄り添った言葉かけがあった。薬の内容についての説明やどういう副作用が出やすいかなどの分かりやすい説明があった。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

先ずは体調から確認され、薬のあまり具合を確認後、高価な薬らしく薬代が高額医療費を使っても最高になること、3か月同一薬局を使うとさらに割引があること、こちらが質問することには可能な範囲で説明がある、突っ込んだ質問は医師の領分なのか、詳しくは説明がない時がある。

60 歳代以上 男性 公務員

ネットで薬剤師の声を読んで、薬局の薬剤師さんに相談するようになった。といっても、主治医に聞くレベルではないことを。主治医は忙しくて患者を捌くことでとても大変なので、どーでも主治医に報告したい（3か月ごとなので）こと以外は、薬の副作用は薬局の薬剤師さんに話す（雑談レベルでも）。自分のことだけでなく、母のがんの闘病中にも、母は病院の会計をし、父がその間、薬局で薬を待つと分業し時間の節約を・・・と言っていた時、そうではなく、食欲がなくて食べられないなどの薬の副作用を薬局の薬剤師さんに相談してみろ、と何度も口を酸っぱくして伝えた。もっと病院なり、薬局なり薬剤師さんに相談すべき。薬のことは薬剤師さんが一番よく知っているはず。アンサンブル・シンドレラはドラマで面白くしてしまっているが、患者はもっと薬剤師を利用すべき。

50 歳代 女性 会社員

窓口の薬剤師にその薬について色々教えてもらったり、また、励ましてくれた。

60 歳代以上 男性 無職

造影剤を使用する CT 検査の際、検査日の前後に休薬しなければならない薬について詳しく説明してもらえた。

60 歳代以上 男性 その他

他のお客さんに聞こえないように配慮してくれた。抗がん剤治療中で具合が悪かった時に、気遣ってイスを持ってきてくれて説明してくれた。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

体の痛みの心配。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

体調により経口の内服が厳しい時には、錠剤ではなくゲルタイプのもので用意できるように手配してくれました。また、内臓の数値の関係で薬の分量を調整した方が良いのではないかなど、主治医に蜜に連絡をとって来ていました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

体調や変わりがないか等、聞いてくれる。処方箋の内容が変わっていること教えてくれました。主治医に電話で確認して詳しく説明もしてくれた。薬の在庫が足りなかったとき自宅まで送ってくれた。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

退院後、地元薬局で処方箋薬品を受けとったが、その都度ジェネリックがあると変更するように手配してくれ、コストを下げる努力をしてくれた。また、医師の処方忘れも気付いてくれ、病院に電話して手配することもしていただいた。

60 歳代以上 男性 会社員

退院後も抗がん剤の服薬はしばらく続いたが、言われている通りの副作用が出てきたので、このまま続けてもいいものかどうか心配になった。そのことを相談すると主治医と連絡をとってくれてこちらの不安を伝えてくれ、次回診察までの不安感を軽減できた。

60 歳代以上 男性 自由業

担当の医師に聞き忘れた薬に関することを保険薬局の薬剤師さんに聞いたりしたことがある。

50 歳代 男性 自営業

丁寧な説明があった。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

丁寧に今までのお薬手帳を見返して、前回の薬がどのように合わなくてやめることになったか聞かれ、その上で今回の薬がどのような効きかたをして、副作用にどのようなものがあるか説明してくれた。また薬を飲む時間や食前食後のどちらの方が効きがいいかの相談にもものってくれて助かった。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

丁寧に説明してくれ、不安が軽くなった。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

長期にわたる癌の治療で先が全く見通せないときに話をする機会を持つことができ、色々な薬の説明や、治療の過程を聞いてもらうことで不安を少し減らすことができ、長期の治療にも再び耐えることができるきっかけをつかむことができた。

40 歳代 男性 会社員

直接私の手を触りながら副作用の状態を見てくれるのでとても暖かい気持ちになりました。他の患者さんの症状を見てきて、照らし合わせて髪の毛が抜ける心配はあまりないから大丈夫だと励ましてくれました。シミが出てきたときも、必ず消えると言っていたので心強く感じました。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

定期的に薬局に行くようになると、薬剤師さんとも顔なじみになってくるもの。化学療法の副作用で手足症候群になってしまったときは、薬の使い方を丁寧に教えていただいた。主治医に聞き損ねてしまったことや、がん治療とは別件のこと（直接は関係ない皮膚の症状など）も相談できて心強い。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

適切なアドバイスを何時もしてくれます。

60 歳代以上 男性 会社員

同じ薬を続けているとこちらが気にかけていなくても状態を聞いてくれる。お薬手帳の使用を積極的に教えてくれる（メリットなど）ので親近感は病院よりあると個人的に思う。保険薬局の方も毎回？担当者が同じなので顔見知りになっていき、こちらも何かあったときに相談しやすい。

40 歳代 女性 会社員

特にはないが、使用していた服用抗がん剤にジェネリックが出たことを教えてくれた。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

特に体調を聞くでもなく、まずは薬剤師としての仕事を徹底していた。医師からの処方箋とお薬手帳の内容を確認し、指定の単位のものがないければ、異なる規格のものを調剤（半量の規格）してもいいものか医師に連絡して聞いてくれ、薬価が1円程度上がるけれどもよいかの確認もしてくれた。その他内容の把握度がとても高く全て覚えていてくれるので安心でした。

60 歳代以上 女性 自営業

特殊な薬もあるため、次回の診察予定を聞いてくれて、事前に準備をしてくれる。また、薬が不足した時は後日無料で送ってくれる。

60 歳代以上 男性 会社員

特別というわけではないが、通っている薬局は薬剤師さんがみんな優しい。私は杖をついているのだが、薬局について処方箋を出そうとソファに腰掛けると、薬剤師さんがカウンターから出て取りに来てくれる。説明時には、一つずつ丁寧に副作用の説明をしてくれ、体調も聞いてくれる。いつもと違う薬が処方されていると細かく状況を聞き、処方の妥当性を確認してくれる。常に小声で聞いてくれるので、プライバシーの配慮もしてくれる。

20 歳代 女性 会社員

病院での治療の状況や、次回通院日、薬を使っただけの状態の確認を（当然なのかもしれないが）毎回してくれる。

50 歳代 男性 会社員

病院で出されている薬に関して、担当の医師に聞くまでもないかなあと思うような小さなことなど質問しやすかったです。例えば、漢方を出されているのですが、食間に服用とあり、食間は飲み忘れることが多いので、食事と一緒にいいのかという質問では、食事の前後でも差支えがないけれど、より漢方の作用が効くのが空腹のときであることを説明していただき納得でき、その後飲み忘れが少なくなりました。また、いつもと違う用量に気づいてくださり、医師に問い合わせたこともあります。服用の回数自体には問題があるわけではなかったのですが、出された薬の数自体が多く、金額に違いがでてくるので、気づいてもらってよかったです。自分では薬の服用のことなど、医師の判断に任せながらも、医師も人間なので、用量や回数など間違えることもあると思うのですが、なかなかその場では医師には言いにくいといったことがあります。そんなとき、保険薬局の窓口だと聞きやすいといった利点があるので、とても助かっています。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

病院で紹介して頂いた薬剤師の方に担当して頂き、他の病院で処方された薬についても丁寧に説明して頂き感謝しております。主人の薬についての質問にも嫌な顔をせず丁寧に対応して下さい感謝しております。毎回身体のこと、生活上のことにも気配りして下さいます。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

病院側の手違いで処方箋の内容がおかしいことに気がついてくれた。すぐに電話で確認し対処してくれたので二度手間にならずとても助かった。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

副作用、薬の軽減を提案してくれた。

60 歳代以上 女性 会社員

病院内から先に処方箋を FAX しておきます。待ち時間が短くなるように。取りに立ちよった時、調剤できているにもかかわらず飲み残しの薬があるといえばその分錠剤の数をへらしていただけます。薬の無駄がなく助かっています。診察待ち長時間の時、帰りも薬局でいただく飲み物サービスにほっとします。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

普段あまり細かいアドバイスはなかったが、抗がん剤の時は、始めたばかりの時(2クール目)くらいからは副作用の話を具体的にしてくれた。また、手先が荒れてきたときは、ケアの仕方のアドバイスをしてくれた。自分の抗がん剤の副作用の程度が、他の人と比べてどうなのかわからなくて心配していたら、そんなに深刻な状況とは思わないけど、かかりつけ医に相談するようアドバイスしてくれた。自分に起こっている状況が客観的に見てどうなのかわからなかったので、大変助かった。

60 歳代以上 男性 会社員

副作用で黒ずみやシミがたくさんできた時、そうなんだよなあ!女の人は特にかわいそうだけどシミができるんだよな。と言われましたが、とても気持ちがこもっていて悪い感じはしませんでした。また、プラスで出された漢方薬の飲み方も水よりもお湯で飲んだ方が飲みやすいとか別の飲み物に混ぜても大丈夫だと教えてもらい飲みにくさを軽減できました。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

粉薬で量が多く飲むのに毎回覚悟しながら身体のためと思って飲んでいた薬を「飲みにくい」話をすると薬の本みたいなものを持ってきて「30~50ccの水に溶かして飲む」ことを、本を見せながら教えてくれました。実際に飲んでみると飲みやすくなって嬉しかったです。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

保険薬局では、がんの化学療法の期間に服用していた薬についての助言を得ることができた。食欲がなくなってしまい、体重が大幅に減少し、それと同時に白血球や赤血球などの血中成分の数値も下がり、栄養状態が悪くなってしまっていて、免疫力も大きく低下していた状態だったので、特にその部分に対して直接的にピンポイントで助言をくれたことを記憶しています。

50 歳代 男性 自営業

保険薬局の窓口の薬剤師さんはとても対応が丁寧で、飲み方（途中でやめてもよい薬と悪い薬などについて）や副作用の話などをきちんとしてくれた。さらに、後発で安い薬についてもデメリット・メリットを教えてくれて勧めてくれた。

40 歳代 女性 会社員

保険薬局へ薬を取りに行くたびに、病状、体調の変化に気遣って下さり、私が利用する薬局はただ薬を渡すだけのところではなく、担当の医師に聞き忘れたことも調べて教えてくれ、ありがたかった。また、家族の薬を取りに行ったときでも、わたしの症状を聞いてくださり、わたしを覚えてくださることはうれしかった。薬が変わると、よくなったのか、具合が悪くなったのか詳しく聞いてもくれた。いままでの薬剤師さんの中で一番ありがたかったし、わたしの一番大きな病気で、一番の不安時にいてくれたありがたい薬剤師さんでした。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

毎日、前向きになれるように言葉がけをして下さり、苦しい化学療法を乗り越えられました。薬に対する副作用の質問にも、とても、丁寧に答えて下さいました。質問には、毎回、私が不安がらないように、前向きな言葉がけが本当に助けになりました。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

薬を受け取るとき、その都度症状や薬についての質問がないかどうか、尋ねてくれる。受けている治療の説明書を「コピーさせてください」と患者に寄り添い、共有できるように努力してくれるのが伝わり心強い。在庫がなかった薬について翌日自宅へ発送することになった時も迅速に対応してくれた。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

薬剤師が薬を出す度に、薬の説明をしてくれた。そして、薬による副作用の在り方など心配してくれた。また、抗がん剤治療をしてから薬局へ行ったので、薬による副作用などの症状が出ているかも心配して聞いてくれた。

60 歳代以上 男性 会社員

優しく接してくれて今後のことをちゃんと教えてくれるし、これからの薬もどのように変わっていくのかも教えて貰えて、薬に対する覚悟とかできましたよ。

50 歳代 男性 無職

(イ)精神的ケア、その他

保険薬局は最初から自分の家族のがんのお話などされ、やさしく話しかけてくれる薬剤師さんで感じがよかった。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

あらかじめ待ち時間が長くなる場合は、おおよその時間を教えてくれ、自家用車で待てるようにしてくれた。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

からだのことを気づかってくれ、よく話を聞いてもらいたいありがとうございます。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

はじめての入院にお金の心配が出てくることについて懸命に話をきいてくれました。

40 歳代 男性 会社員

やさしい。

20 歳代 女性 会社員

やはりガン治療ということで、それなりに気を使ってくれた。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

一般論と、世間話が多い。病院近くの薬局のほうが家の近くの薬局より知識も豊富のように思える。

60 歳代以上 男性 その他

近所の薬剤師さんで、いつも状態を聞いてくれるので、感じが良くて安心していられる。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

私が保険薬局で担当された薬剤師さんが私と同じ苗字でとても信頼感が持てました。

60 歳代以上 男性 自営業

親切だった。

40 歳代 男性 経営者・役員

待ち時間が長いと近くに来て、親切に薬の説明をしていただきました。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

通院時は、保険薬局での院外処方だった。薬剤は毎回ほぼ同じものが処方されるので、二回目以降は特に説明はなかった。概ね、皆さんきちんとされていたと思う。ご年配の方への説明等、大変そうだった。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

通常通りの投薬確認と用法指導であったが、一度、抗癌剤の在庫がなくて、自宅まで郵送願ったことがあった。

60 歳代以上 男性 無職

特にエピソードと言えるものではありませんが、毎回丁寧に説明してくださって分かりやすかったです。感謝です。

50 歳代 女性 会社員

特にこれとってないのですが、癌に限らず長く通うと顔見知りになりますね。病気で待たされ、会計で待たされ、薬局で待たされ。イラッとしないですね。待つのが当たり前になると。

60 歳代以上 女性 会社員

特にない。ただ親切な対応と優しく接していただいた。

40 歳代 男性 会社員

特にないですが、退院してから飲んでいた薬が高額でびっくりして、お金が足りないので降ろしてきますと伝えると、優しい態度で接してくれた。

50 歳代 女性 自営業

特にないですが皆さん優しいです。

40 歳代 女性 会社員

入院中は病院薬剤師から薬の説明を受けていたが、退院後は通院治療となったので、薬剤は病院の隣にある保険薬局の窓口で薬をもらっていた。担当があるわけではないので、細かく説明はなかったが、処方箋を確認し、きちんと説明していただいた。

50 歳代 男性 会社員

肺がん治療については通院の際、処方された痛み止めを受け取る際に、状況についてお声がけいたっています。

50 歳代 男性 会社員

病院で聞き忘れたことをゆっくり聞いて、必要なときは病院に電話して確認してくれました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

病院横の薬局を利用しているので、私と同じ病気の患者さんもたくさん利用されています。そのため、私の薬のこともよくわかってらっしゃるので、薬の量が減ると「良くなりましたか?」とか「これからも〇〇だから、気をつけてくださいね」などと声をかけてくれます。そんな一言がとても嬉しいです。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

病気の成り行きや、困っていることの話色々相談できる、気さくな薬剤師さんで、気が弱くなっているときに励ましてくれたり、なんでも話せる方で、今は辞められていなくなりましたが、本当に良い薬剤師さんだったと感謝しています。

60 歳代以上 女性 会社員

病状は情報が伝わっているわけではないので、一般的なお話からの説明を聞きました。病院外の方に事細かに説明するの・・・という思いもありましたから。ですが窓口の方は精一杯寄り添うお気持ちで接してくださりありがたかったです。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

病状を聞いてくださり、薬の効用やどんな症状に効くかとか、丁寧に教えてくださいました。

50 歳代 女性 会社員

副作用など、細やかな説明をきちんとしてくださいましたので、安心できました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

副作用について、説明が特になかったです。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

毎回、薬の飲み方や順番について説明があった。

60 歳代以上 男性 無職

保険薬局では、取り扱っていなかった薬をすぐに手配してくれたり、体調など聞いてくれるなどが少しは関りがあった。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

毎回処方している数種類の処方薬について種類別に、効能、飲み方を毎回説明してくれて服用期間中の異常の有無等様子を聞いてくれる。有難いと思う。

60 歳代以上 男性 無職

毎回同じ保険薬局にて抗がん剤を調剤して頂きましたが、その都度吐き気などの状態を聞いてくれ治療が辛かったので優しさを感じました。

50 歳代 女性 会社員

眠剤を所望したのだが、入院中に使用したものとの違いを丁寧に説明して頂いた。

50 歳代 女性 会社員

薬が高額になるので、ジェネリックを薦めてくれた。効き目などが気になるので迷っていると、医師にも相談したり、ゆっくり考えてみては？とアドバイスしてくれた。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

薬が足りなかった時に後日送料無料で家まで送ってくださりとっても助かりました。とっても親切で丁寧でありがたかったです。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

薬についての詳しい説明をしてもらっていた。まだわからないことについても詳しく説明を受けた。

40 歳代 女性 会社員

薬のことで、わからないことがあれば聞くことができましたし、親切に対応していただけたので嬉しかったです。メンタル面で落ち込んでいた時もありましたが、優しく接していただけて救われました。柔軟な対応に感動しました。

20 歳代 女性 会社員

薬の飲み合わせなど相談したり、副作用について聞いたりしています。薬剤師さんからも聞いていただけるので、話しやすいです。医師にも聞きにくいことも薬剤師さんに聞いてみたりします。話しにくい感じの人ではないときは気軽に相談できて良いです。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

薬の効能についての説明がされた程度。

60 歳代以上 男性 無職

薬の在庫がないときに丁寧に入荷予定の案内をいただき、なんとか適切に服用することができた。

50 歳代 男性 会社員

薬の受け渡しの前に必ず体調を聞いてくれたことに感謝しています。薬の副作用は元々聞いていたとおりであったこと、予想ほどひどくはなかったこともあり、薬の変更や不信感を抱くことはありませんでした。薬の服用がいつまでかは担当医と相談することでしたが薬局でも話を聞いてくれ、とても気分が楽になりました。

40 歳代 女性 会社員

薬の説明や不安な気持ちを和らげてもらえました。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

薬の説明や副作用、使用方法などを分かりやすく説明してくれた。患者に寄り添った気持ちのようなものが感じられた。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

薬の不安や、今後の再発のことが心配なのと副作用が起こった場合はどう対処した方が良いのか聞いたところ、親身になって色々相談に乗ってくれて、もしも薬を飲んで副作用があった場合は相談して欲しいと携帯まで教えていただいた。

60 歳代以上 女性 会社員

薬の副作用での心配事はないですかと聞いてくれて、私は医師からも説明があったので大丈夫と伝えました。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

薬の副作用や効力等について飲み方も含めて丁寧に説明していただきました。

20 歳代 女性 経営者・役員

薬を受け取る際、色々な質問をされて答えました。手元に残っている薬の量、ちゃんと飲んでいるか、ジェネリックに変更したらかなり安く抑えられる、一緒に飲み合わせている薬はないかなど丁寧な対応でした。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

薬を渡されるときは、毎回説明や体調について聞かれる。

60 歳代以上 男性 無職

薬局の薬剤師さんは教育がしっかりしているとみえ、詳しく親切に色々教えてくれます。助かっています。薬局のレベルは色々あるものですね。

60 歳代以上 男性 その他

薬剤師の存在も非常に大きく、色々な薬の説明を懇切丁寧に行ってくれて気持ち的に楽になったことを覚えています。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

薬剤師もがん経験者だったので生活面、精神面共々お世話になった。

60 歳代以上 男性 無職

優しく詳しく丁寧。

40 歳代 女性 会社員

優しく声をかけてくれた。

60 歳代以上 女性 パート・アルバイト

保険薬局の窓口では癌の治療薬の受け取りは今のところほとんどなくエピソードを語るほどの接触する機会がまだない。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

保険薬局の窓口では事務的に薬の説明と副作用の有無の説明だけで思い出やエピソードは特にない。

60 歳代以上 男性 無職

薬剤師との接触は、単に事務的に薬の受け渡しだけだったので、あまり印象に残っていない。

60 歳代以上 男性 会社員

薬剤師と関わったのはもう 15 年もう前のことなので良く覚えていない。

60 歳代以上 男性 無職

2. 【入院中の病室でのエピソード】

(ア) 治療や副作用、支持療法、生活等のアドバイス等

10 数回入院しているので、インターネットで調べた標準治療以外の新薬情報について聞きました。素直にその情報を知らないなので、調べて見ますと言われました。ちなみに、悪性リンパ腫に使えるようになる予定の薬；ガザイバについて聞きました（現在は使用して貰えられます）。後日、今は患者さんから新しい薬について聞かれることが稀あり、勉強できますとのことでした。

60 歳代以上 男性 無職

40 代の男性の薬剤師さんでした。気さくな感じで話しかけてくれて、アレルギーのことや過去の薬の使用歴、現在何か薬を飲んでいるかなど、聞いていかれました。10 分ほどの時間で、その時から 1 年半ほど経っていますが、なぜかその時のことが記憶から消えず残っています。

60 歳代以上 男性 経営者・役員

あまり覚えていないが、薬のことについてはよく説明してくれたような気がする。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

イソフラボンの効果についての説明を詳しくしてくれた。味噌汁や納豆など自然由来のものから摂取するイソフラボンはいいが、サプリメントなどで敢えてイソフラボンを摂取することは乳がんには良くないので、今後生きていく中でも気をつけるようにとアドバイスを受けた。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

イメージしていたより若い女性で最初は不安だったが、化学療法に使用する薬剤の役割や副作用、その副作用を和らげる薬の効果的な飲み方など丁寧に説明頂き、信頼できると思った。薬を変えて欲しいなどの要望も聞いて頂けた。

50 歳代 女性 会社員

色々な薬を調剤していただいて、そのひとつひとつを丁寧にわかりやすく説明してくれました。自分がわからないことをたずねると、理解するまで詳しく説明してくださいました。

50 歳代 女性 会社員

かなり頻繁に病室を訪れて、使用する薬剤の説明をしてくれた。副作用の現れ方など医師に詳しく聞けなかった点の説明をしてくれた。

60 歳代以上 男性 無職

がんと診断されて本人はそこまで落ち込んでいなかったのですが、薬剤師の方は凄く心配してくれて鎮痛剤はもちろん精神的に安定させる薬なども出してくれました。しかし薬の飲む量が多くなるにつれて胃や腸などに負担がかかり体調を崩すことも多く逆に困ったりもしました。特に癌患者に処方される薬は鎮痛剤も含め精神安定剤なども強くて体の負担が大きいほか、依存症になるものも多く、止めるのにも苦労しました。徐々に量を減らしているにも関わらず具合が悪くなり、とても辛かったです。しかし、薬剤師の方は私の病状を心配して色々なアドバイスや提案をしてくれ、強い薬を処方する時もしっかり説明してくれました。他にもたくさん患者さんがいるのに一人一人に親身になってくれて本当に感謝しています。

40 歳代 男性 会社員

がんの入院は手術のみでしたが、痛み止めの薬を出してもらい、痛みがあるときに伝えるとすぐ出してくれました。薬があともう一回で終わってしまう時も、次の薬の説明をしてくれてすごく安心しました。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

がん以外の既病や、アレルギーについて念入りにヒアリングをしてくれたおかげで、喘息には使えない薬があることを知れたし、避けることができた。また、食事のアレルゲンについての情報を配膳担当に共有してくれたおかげで、食事に関する説明の二度手間を防げたとし安心ができた。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

がん治療に伴う副作用、例えば放射線治療による皮膚の炎症に対処する薬剤や手当の方法などを丁寧に説明してくれた。

60 歳代以上 男性 無職

シスプラチンという当時としては最新の化学治療をしていましたが、脱毛や吐き気などの症状が激しく将来この先心配していました。脱毛に関しては1年から半年で生えてくることなど適切なアドバイスがありました。また化学療法によりほとんど脱毛になった時はかつらをかぶっていましたが、周りにはもっとひどい状況の人がいることを知り自分も戦い意識に変わりました。

60 歳代以上 男性 無職

がん治療の従来のイメージの例を挙げて、ひとつひとつ現在のお薬で予防できることを説明してくださいました。特に吐き気に関しては、かなり抑えられると言っておられたのを覚えています。何種類かの吐き気止めのお薬を使って、本当に全く吐き気は起きませんでした。抗がん剤についての説明も丁寧にしてくださり、最初は少し緊張しましたが、ベッドサイドに待機してくださっていたので、安心して治療を受けることができました。抗がん剤治療が終わって暫くしても、説明にあった「脱毛」がなかなか起きなかったので、それについて私は例外なのでは？と冗談っぽく薬剤師さんに聞いたら、悲しそうに「それは残念ながら、ないです」と言われたのが印象に残っています。困らせてしまって、ごめんなさい。きっかり2週間後から髪が抜け始めました。だけど、薬剤師さんがあそこまで何回もベッドサイドへ訪ねてきてくださるとは思っていませんでした。お医者さんや看護師さんとはまた違った立場で親身に寄り添ってただけて、本当にありがたかったです。おかげさまで、再発もなくもうすぐ5年になります。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

がん治療をしていた時、ステロイド剤を使用しており、グレープフルーツを食べないように指導された。また、飲み合わせの悪いものとして、紅茶についても指導された。

40 歳代 男性 会社員

薬の投与の目的や投与に伴い個人差はあるが体調の変化や数日間の幻覚等の症状を事前に教えてくれたことや、薬に明記されている薬品の役割を解りやすく丁寧に説明してくれたこと。

60 歳代以上 男性 その他

親切で、すごくいい。

20 歳代 女性 会社員

だいぶ前のことなので、詳しくは覚えていないが、病室まで来てくれてお薬の効能などを話した。

60 歳代以上 女性 パート・アルバイト

タグリツソと言う分子標的薬の副作用への安全を調べる入院であったが、薬の飲み方等は看護師より説明があったが、2日目ぐらいに薬剤師が病室に来て、製薬会社の副作用に対する冊子を持ってきて、数回服用後体調を詳しく聞き、丁寧に説明また質問に答えてくれた。

60 歳代以上 男性 公務員

とても良く説明してくれた。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

ひとつずつの薬について、丁寧に説明してくれました。あわない薬を伝えた際も、医師と相談し別の薬を準備してくださいました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

もう7年前なので あまりよく覚えていませんが 抗がん剤の副作用、軽い吐き気や鈍痛に対して適切な服薬を処方してくれたと思います。

60 歳代以上 男性 自営業

もう随分昔のことでしたのであまりよく覚えておりませんが、とてもやさしく薬のことに関して説明して下さったことを思い出しました。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

ヨーグルトは、腸などにいいかと質問したら、本人が美味しいと思っているのなら、いい。また、他に、サプリメントをとったいいかと聞いたところ、悪くないけれど、そんなに効果はないと言われた。

60 歳代以上 男性 無職

わからないことだらけで色々な質問をしましたが、丁寧に一つずつ答えていただきました。

20 歳代 女性 経営者・役員

一つ一つの薬に関して薬効、副作用を丁寧に説明してくれたのでとても理解できた。

60 歳代以上 男性 無職

院内処方と外来薬局の薬の単位が合わないので、退院時に親切に説明いただいた。

60 歳代以上 男性 会社員

化学治療の点滴前の経口胃薬を持参くださり、詳細に説明下さった。一か月ごとに入院しての化学治療への不安や治療後の副作用への対応法などを懇切丁寧にご説明下さり・・・食事補助のための即席みそ汁やスープの準備等も指導いただき・・・治療後の体力回復に役立った。

60 歳代以上 男性 無職

化学治療開始時は薬の副作用（シスプラチンを使用）について重点的に説明された。また、副作用を抑制するための薬を抗がん剤の前後に投与することも丁寧に説明してくれた。抗がん剤投与後、食欲が低下した際は処方箋が必要な栄養補給食の手配もしてくれた。

50 歳代 男性 会社員

化学療法で的確にアドバイスをしてくれた。

60 歳代以上 男性 無職

化学療法治療中は抗がん剤について病室で具体的に説明してくれました。個々の薬剤についてどのような効果と副作用が現れるかを分かりやすく教えてくれました。副作用が出ている最中には側についてくれて、吐き気がある時は背中をさすってくれたり励ましてくれたりで本当にお世話になりました。

60 歳代以上 男性 無職

何かの時に、定期的に飲み方、飲みやすさ、副作用、その他色々と確認に来ていました。

60 歳代以上 男性 会社員

過去の事例を説明し、今後起こる副作用について説明してくれた。また治療の効果も数値データで説明してくれた。

50 歳代 男性 会社員

解りやすくはっきりとした口調で、患者に寄り添い、好感がもてた。患者の状態を把握しており、質問にも解りやすく答えてくれた。医師と同じように病気の知識を把握していないとできないことだと感じた。痛みを 10 段階で表わしたとき、10 になってから痛み止めを服用するのではなく、5 ぐらいの早めの段階で服用すると、効き目も早く、身体が楽だと教えてくれた。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

看護師が非常に忙しそうにしていることで薬を頼みにくい状況で、薬剤師がいいタイミングで来られて、薬を出して貰ったことが何度かあります。一番助かったのは術後五日目くらいまでで、8 時間に一度しか使えない痛み止めを何度もいいタイミングで貰ったことが印象に残っています。

40 歳代 男性 会社員

癌という病気になり、初めての手術や抗がん剤治療で強い薬を使うことに不安もありましたが、何度も病室に来てくれて親身になって話を聞いてもらい安心しました。

50 歳代 女性 会社員

驚くくらい丁寧に分かりやすく説明してもらえた。こちらから疑問に思うことは何もなかった。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

抗がん剤の効用や副作用について親切に説明してくれた。

60 歳代以上 男性 無職

抗がん剤の治療について説明を受けたが、こちらの質問に全て真剣に答えてくれた。また治療の話以外に興味の話などをしてくれて親しみやすかった。同じ方に4年ぶりくらいにまた説明を受けたが、こちらのことを覚えていてくれた。今回も真剣に話をきいてくれたが、前よりベテランっぽい感じになっていて、前の方が親しみやすかったな、と思った。

30 歳代 女性 専業主婦(主夫)

抗がん剤の点滴治療による食欲不振が続いた際に、適切なアドバイスをしていただいた。

60 歳代以上 男性 パート・アルバイト

抗がん剤の投与について、主治医と共に、丁寧に説明してくれた。薬剤の特徴等もわかり、安心して治療を受けられる、一助となった。にこやかで、優しい薬剤師さんで、とても、好感が持てた。抗がん剤にも色々あるが、脳関係なので、扱いが難しい種類のような感じがした。気を使う仕事なのだなあと、実感した。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

抗がん剤の副作用が強く出た時に、病室まで訪問してくれて、それぞれの副作用に対する処方を色々とアドバイスしてくれた。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

抗がん剤の副作用に対する緩和剤であること、この緩和剤にも副作用があること、さらにこの副作用に対しての緩和剤が必要なことを説明してくれた。もしそれに耐えられないようであれば、さらに緩和剤があるので申し出て欲しい、と説明がありました。その後、白血球が減りましたので、白血球が増加する注射をした記憶があります。

60 歳代以上 男性 無職

抗がん剤の副作用でしゃっくりが出始めた。なかなか治まらないので薬剤師に相談したところ、消毒剤の臭いでしゃっくりが止まる人がいるとのこと。そこで、看護師に個別に包装された消毒剤をもらい、2～3回臭いを嗅いだらしゃっくりが止まった。こんな方法もあるのかと感心した。自分のしゃっくりの止め方としては、①水を飲む②驚かしてもらう③しゃっくりがでそうになったら息を止める、ということであり、試してみたがしゃっくりは止まらなかった。

60 歳代以上 男性 無職

抗がん剤の副作用で出る可能性のある症状について、細かく説明してくれた。退院した後に出るかもしれない症状についても細かく説明してくれて、医師が出してくれた薬に対しても飲み合わせや副作用について丁寧に説明してくれた。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

抗がん剤の副作用で頭髪が抜けたとき、ケアを教えてくれた。

60 歳代以上 男性 会社員

抗がん剤の副作用に関する詳しい説明や対処に対して親切に教えてくれた。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

抗がん剤治療を始める前に色々とアドバイスをもらいました。治療前に両足に蕁麻疹が出て痒みがあったのですが、なぜ治療前に治したほうがいいのか丁寧に説明してくれました。アドバイスを受けて皮膚科で薬をもらって治しました。それと、治療中は肌が乾燥するから保湿は念入りにするように言われていました。そういったことも何も知らなかったもので、とても助かりました。

30 歳代 女性 会社員

抗がん剤治療を素直に受けるか、保険対象外の検査（オンコタイプ DX）を先に受けるかで迷っていたときに、不安な想いによりそっていただいた。最終的に化学療法を受ける覚悟ができるまでには時間がかかったが、実際に薬を扱う専門家である薬剤師さんと話げできたことは貴重な経験だった。薬剤師さんに質問や相談を詳しくするのは初めてだったので…。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

抗がん剤投与による副作用について具体的に説明を受けた。また抗がん剤の効果についても具体的に説明を受けた。

60 歳代以上 男性 会社員

抗がん剤治療中、副作用で入院した。その際に薬剤師さんが病室に来て今の副作用の状態を聞いてくれた上で、口内炎がひどかった、食事内容の指示や口内炎に対しての対処の仕方を細かく指導してくれた。あまり効かなかったが、その時はどうしたらよいかわからなかったのでも助かった。

60 歳代以上 女性 その他

抗がん剤の内容と吐き気の副作用に効く吐き気止めの薬について説明がありました。薬剤師さんが病室に来て説明をしてもらえることが初めてで新鮮でした。自分の病気についてきちんと見てくれているのだと思うと安心感と嬉しさがありました。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

抗がん剤投与に伴う副作用について、症状の出る前から詳しく教えてくれた。投与後どのくらいからどのような症状が出るのか、そうなった場合どうするか、前もって心の準備ができた。自分でインターネットを使い、ある程度調べてはいたが、やはり専門の薬剤師に聞く話は納得度が高かった。

60 歳代以上 男性 パート・アルバイト

甲状腺癌のために闘病中から社会復帰まで3年半チラーヂンの服用の量にかなりの時間が掛かりました。私は身内がないので癌の宣告をされたときも看護師や医師が気を使って頂き毎日メンタルケアもしてくれましたし、薬剤師さんも毎月の検査の後、だんだん増えていくチラーヂンの数も気にしてくれて、副作用についても詳細に説明も受けました。合わせてカルシウム剤も服用し、今は結石やチラーヂンの副作用で腎機能障害になっていますが、いまだに毎月カウンセリングして頂いていますし助かっています。

50 歳代 男性 自営業

腰が低く丁寧に説明などしてくれる。薬の残量等もチェックしてくれる。用事のない場合でも部屋を訪れてくれる時がある。

60 歳代以上 男性 無職

最初に自己紹介をされて薬の説明を優しくわかりやすく説明されました。疑問や副作用について聞かれ、わかりやすかった。担当医の説明よりとても良い安心感をもちました。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

仕事絡みの話ではないが、とても距離が近い(近視?!)な薬剤師さんがいました。しかも、天気予報がよく当たる。仕事は…普通に質問すれば、シッカリと答えてくれました。

40 歳代 男性 無職

細やかな説明をしてもらったし、研修中の薬剤師も参加してもらい、色々持ちつ持たれつで入院を過ごすことができた。3人ほど対応してもらったが、全員親身に対応してもらい、非常に感謝している。また入院した際は対応していただきたいくらいだった。

40 歳代 男性 専業主婦(主夫)

使用する薬の効用、想定できるアレルギー、副作用、入院中、在宅での対処等詳細に、イラストを使って説明を受けました。

60 歳代以上 男性 無職

抗がん剤治療に関してとても不安な時に、抗がん剤の役割や効果、副作用など色々なことを丁寧に説明して頂きました。もし抗がん剤治療で重度の副作用が出た場合には無理せずに担当医に相談してくださいと優しく言ってくださいました。

60 歳代以上 男性 自営業

私が抗がん剤治療を受けるために入院した初日、薬剤師さんが病室まで来てくれて、使用する薬の種類や副作用の説明をしてくれました。私もネットである程度のことは調べてはいましたが、実際に会って話をすることで安心できました。きちんとした冊子も持参してくれたので、寛解となった今では思い出の品のひとつになっています。

20 歳代 女性 パート・アルバイト

私の場合、退院日がなかなか決まらず、日にちが二転三転した。実際の退院日が2日前に決まったり、伸びたり。その度に薬剤師さんが「退院前に抗がん剤の説明をしなきゃ、どうしよう」といいながらも、時間をなんとか見つけて、でも真摯にわかりやすく説明してくれた。また入院中、ベッドの机にジョジョの奇妙な冒険の漫画が積んであって、何か薬が追加になるたびに來ていたその同じ薬剤師さんが、「ねえ、どこまで読んだ？」と聞いてくれたのも面白かった。あと、1、2週間は実習の薬学部の大学生が薬剤師さんについていたことがあった。薬剤師さんの隣でものすごく緊張していた。ホルモン注射の説明に來てくれて、薬剤師さんに促され、体調の確認、注射の説明、そして私の質問にも何とか答えてくれる。不足のところは薬剤師さんが補足してくれる。一応私のケースが勉強に役に立ってくれたかなと思った。

20 歳代 女性 会社員

治療のため免疫力(白血球)がゼロの状態から健常者なみに回復するまで約1ヶ月を要するため、回復期に服用する薬についても副作用が見られた場合の代替薬の説明などを懇切丁寧に説明してもらったお陰で服薬に関して不安感を抱かずに過ごすことができました。

50 歳代 男性 会社員

私はそれまで病気の治療に関しては医師が一番偉いものだと思っていた。しかし、入院してみると、栄養士や薬剤師が病室に訪ねてきてくれたりして、患者にとっては医師と看護師と薬剤師は同格であることが分かった。医師と看護師と薬剤師が、同格で意見を出し合い治療にあたってくれたら、どんなに心強く頼りになるチームができるだろうか…と思った。しかし、現実はまだまだ自分がトップで看護師や薬剤師に命令できる、と思っている医師…医師に強く意見を言えない看護師や薬剤師…がほとんどであることも感じられた。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

私は抗がん剤投与の治療をしていたので、心臓の薬や副作用のための吐き気止めや、頭痛がするときは頭痛薬、お腹を下すことも多かったので整腸剤も必要に応じてすぐに出して頂いて、適切にすばやく出して頂いて本当に助かりました。いつも私が聞く前に、対処法や薬の副作用について詳しく教えてくれて、一度も薬を飲むことに不安や抵抗なく安心して飲めました。そのおかげで辛かった治療も頑張れたのだと思います。退院してからは毎月薬局で薬を処方してもらっていますが、その薬剤師さんも素晴らしい対応です。何時もと同じ薬をだしてもらっているのに、毎回しっかり私の体調や、かわりがないかを確認してくださいますし、その聞き方も優しく話してくださいます。しっかり患者に寄り添って優しく対応しないといけないと思って働いているひとが多い職業なんだなと思います。

30 歳代 女性 パート・アルバイト

私は無菌室にいたので人との接触がほとんどなく、退屈な日々を送っていました。そんな時にはお薬のこと以外のお話もしてくださり、心が和みました。もちろん、抗がん剤の副作用や、それを和らげるための薬についての話はしっかり、わかりやすく話してくれました。薬剤師さんは薬による症状だけではなく、患者の心の負担も軽くしてくれるスタッフのひとりです。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

時間をかけて、わかりやすく説明してくれた。副作用についても、その患者の病状に合わせて、適切な説明してくれた。

60 歳代以上 男性 その他

今貰っている投薬のための検査をした後、薬の使用等に対するアドバイス及び次に投与される薬の説明をしてくれた。薬の種類が多く、当方の場合には薬事関係の仕事をしてきたため、使用方法等は有用ではなかったが、その他の情報は役に立った。入院患者による説明の仕方等苦労があらうかと思います。

60 歳代以上 男性 自由業

若い時にがんになったからなのか、非常に丁寧にわかりやすく説明してくれた記憶があります。入院の中で薬剤師の存在はなかなか注目されないけれど、抗がん剤という非常に強くて副作用の強い薬を使うことに不安しかなかったけど、わかりやすく優しく伝えてくれたことを強く覚えています。

40 歳代 女性 会社員

若くてとても綺麗で明るい方でした。私のガンはステージ3で腫瘍が大きく、手術ができるまで抗がん剤治療を2週おきに8か月間行い、その間ずっと同じ薬剤師さんが担当で、すっかり仲良くなり、薬の説明や副作用のことを丁寧に説明してくれました。また、家族のことなど世間話にも付き合ってくれて、仲良くなった他の患者さん達とお昼を一緒に食べたりしました。

60 歳代以上 女性 経営者・役員

主治医から抗がん剤を使用する旨の説明を受けてから脱毛や副作用による痛みなどが心配になり、まずは自分自身でインターネットを利用して色々調べてみた。錠剤や点滴、ステージや進行の状況により複数のパターンがあることを知り、薬剤師に質問を投げかけた。幸いに脱毛する程、強い抗がん剤ではないこと、但し痛みや吐き気は伴うが仕事への復帰は可能だろうとの説明を受けて少しだけ安堵しました。実際に服用を始めると幸いに脱毛はしなかったが強い痛みと目眩、不快感で鬱病になるのではないかと心配になる程の苦痛を伴いました。3週間服用して1週間休むパターンを6回繰り返して約半年強で抗がん剤治療が終了しました。万が一癌細胞が死滅しきらなかったら改めて症状にあった抗がん剤を使用する旨を事前に聞いていたので治ることを信じて服用し続けることができました。手術後早6年半が経ち主治医からも完治ですとの言葉を聞いて非常に安心しました。

50 歳代 男性 会社員

手術は開腹で首の下からへそ下まであり、人工心肺装置の用意をして13時間半の長時間行われた。幸い出血量は少なかったのでしょうか。輸血は200ccで収まった。だが傷口が長く麻酔が切れた後の痛みがひどかったが、すぐに対応していただき助かりました。また便秘に悩んだ時にはそれに適した薬をすぐに手配していただいたのは助かりましたね。

60 歳代以上 男性 無職

手術前に1時間程度薬剤効果や副作用、術後の治療薬の副作用等懇切丁寧に説明をいただいた。術後入院中は薬剤の効果検証に日々来室し指導をいただいた。

60 歳代以上 男性 無職

手術直後から手が浮腫んで湿疹ができたり、皮が剥けたり、思うように手が使えなくなった時、主治医と薬剤師さんが親身になって薬を処方してくれたこと。

40 歳代 女性 会社員

術後の検査結果にてガンの転移があることがわかり分子標的薬の服用が始まり、色々な副作用が出てくるとのことで4週間の経過観察入院中に何度か病室を訪ねていただき、よく出る副作用やその他の考えられる副作用や、その対処法などのアドバイスをしてもらった。

60 歳代以上 男性 無職

処方された薬が合わない時に親身に状態や状況を聞き把握してくださり、とても助かりました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

初めてのことで気も動転していたが分かりやすく丁寧に説明してくれた。しかしシヨックの方が大きくあまり記憶にない。冊子を読み直して副作用などを知った。

50 歳代 女性 会社員

初めて抗がん剤を使用する時、投薬スケジュールから薬の効果・副作用の出る期間等を表にして渡してくれて大変助かった。また使用する薬の副作用でどうしても脱毛は避けられないこと、投薬が終了すれば生えてくることを正直に言ってもらえ覚悟もできた。

50 歳代 男性 会社員

初めの抗がん剤治療で入院した時、不安な気持ちでいるときちゃんと説明してくれて、副作用などを書いた紙を作ってくれたり、声かけをしてくれたりした。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

小冊子を使っただけの説明がとても丁寧だった。

40 歳代 男性 会社員

冗談を言い合ったり、副作用や飲み方など色々教えて貰ったりした。分からないこと、何回も同じことを聞いても優しく教えて貰えたからね。

50 歳代 男性 無職

正確な情報を持っていて控えめな会話に徹していた。

60 歳代以上 男性 自営業

錠剤の薬があるにもかかわらず、何故飲みにくい粉末の方を処方しているのか薬剤師に質問したところ、飲みにくいけれど粉末の薬の方が有効成分が多く含まれており、同等の効果を得られる錠剤は今のところできていない。これからはできるかも知れないが当分は粉末を服用してくださいと担当薬剤師より丁寧にわかりやすく説明をうけた。親切だった。

60 歳代以上 男性 無職

説明のとき薬剤名と効能を説明しながら先生の指示通りの処方箋で、細かい副作用までは覚えてないが、それなりの薬剤師としての責務はしていたと思う。人それぞれの症状に対応できる薬剤を言えるのは凄いと思った。

50 歳代 女性 無職

退院後に使用する薬の説明に来た時に他に困ったことがないかをたずねてくれて、軽い蕁麻疹が出ていることを言うとすぐに対応してくれた。こういう時はいつでも言って下さい。そのために病棟の薬剤師がいるんですよと言ってもらった。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

大きな印象はありません。ほとんどドクターやナースさんとは話さなかったので印象は薄いです。ただし、1度のみ薬について説明をもらったとき、どのタイミングで飲んで、やってはいけないこと、飲んだ後の症状について丁寧に話していただきました。

50 歳代 男性 会社員

大腸がんにかかって不安なとき、担当医は忙しく、看護師と薬剤師の方がほぼ毎日、症状を聞きに来てくれて、手術から術後までのケアを親身にしてくれて、退院後の相談まで聞いてくれました。今もお付き合いがあります。

40 歳代 男性 会社員

担当医師と同じように定期的に病室を訪れてくれて、現在の状況を詳しく聴いてくれた。そのうえで現状の状況を改善できる提案を多くくれました。特に手術後の痛みの程度に合わせて痛みを抑える薬の種類を色々医師と相談しながら出してくれました。

50 歳代 男性 会社員

担当者が非番で責任者の偉い薬剤師さんが担当してくれた。医師の難しい言葉で分からないことや抗がん剤の種類などについて、とても丁寧に説明してくれた。

50 歳代 女性 会社員

丁寧、薬の内容や副作用、飲みにくさの確認などを行っていただき、何度か病室に来てくれて、状況を確認していただいた。

60 歳代以上 男性 会社員

丁寧に説明してくれて心強かった。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

丁寧に説明してくれました。副作用等の説明にも答えてくれました。

60 歳代以上 男性 無職

丁度、アンサンブ・シンデレラを放映していたのでそれに関する感想や意見を聞きました。あんなこと、絶対しないと言う人もいれば、あのドラマはひと昔前の医療現場であり、薬事法が変わり、現在は医師と薬剤師は対等であり、疑義照会も普通にあり、嫌がられないとも聞きました。また父が食道がんで手術をして抗がん剤治療をしていますが、退院後、投薬種類が多すぎてちゃんと薬を飲めていない。甘いものを食べているが私はコロナが怖くて父の家に行けないと相談したら民間の薬局でそういう管理をしてくれる所があると教えて貰いました。抗がん剤の副作用で、足がしびれて痛いと言うと、効き目のある漢方薬や治療薬を教えて貰い、現在その薬を服用中です。主治医によって、患者に与える情報量があまりに違う話を同じ病気の患者さんから聞いてその話を伝えると、貰った方が良い薬を教えて貰い、それを処方してくれない主治医なら担当医を変えるのも一つの手であると教えて貰いました。他の薬剤師さんに抗がん剤の副作用を伝えたら、違う抗がん剤を勧められました。結局は、私の行動を見知っている主治医の判断で薬剤師さんの案は見送られました。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

痛みがずーっと続いていた時に、痛み止めについて量や副作用について色々話してくれた。

60 歳代以上 男性 無職

投与する薬剤について、ゆっくり聞きやすいスピードで説明してくれて、1 薬剤毎に体や気分が変わらないかを聞いてくれた。2 度目からはこの薬剤で吐き気が強くなるのをわかってきていたので、吐き気止めをより効果が出るものに変えてくれたりした。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

入院中に病室に来て薬の飲み方や副作用について説明してくれた。

60 歳代以上 男性 パート・アルバイト

特に変わったことは無かった。何処の病院でも同じだと思う。薬剤師が病室に来てくれて、薬についての効用と副作用を丁寧に説明してくれて、こちらの話もよく聞いてくれたので、心配が無かった。副作用については、副作用が出てみて、初めてこれが副作用だとびっくりした。説明を受けていたが、人によって副作用の強さが違うので、こんなに凄いものだとは思わず、びっくりした思いがある。

60 歳代以上 男性 会社員

特に問題は無かった。その他、肌の湿疹などに関してもアドバイスをを受けたり、定期的に病室を訪れて薬に対するレクチャーを受けたりしていた。抗癌剤治療中は7か月胃癌・大腸癌は合わせて2か月程度入院していますが、その都度担当薬剤師は変わってもデータの共有も完璧でした。

60 歳代以上 男性 無職

特筆すべきものはないが、毛髪が抜けるなどの副作用について事前説明があって心構えができたように思う。

60 歳代以上 男性 その他

頓服の痛み止めが効かなくなった時に担当医と相談して、坐薬をすすめてくれて効き目が良かったです。

50 歳代 女性 会社員

乳がんの手術後に検体検査の結果、癌が何で大きくなるのかというのを調べた結果が女性ホルモンということで、まず抗がん剤の治療をすることになり、抗がん剤の説明と副作用について説明を受けた。抗がん剤のつらさを理解していたけれど、思いのほかつらい治療だった。抗がん剤終了後は5年間ホルモン剤を飲むことになりましたが、副作用の話も聞き、理解していた通りの症状はありましたが問題なく5年間飲み続けることができました。

50 歳代 女性 会社員

入院した時、たくさんの種類の持参薬を丸投げしたのに、親切丁寧にわかりやすく仕分けして返してもらった。

40 歳代 女性 会社員

入院中の病室は無菌室だったのでガラス張りの向こうから丁寧に色々説明してくれました。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

入院による体調の変化、便秘や不眠などを相談したら、すぐに医師に連絡をとり対処してくれた。注意事項や他の薬との飲み合わせを質問すると的確に答えてくれた。数種類の薬の中から選択させてくれた。

40 歳代 女性 無職

入院期間が約6カ月であったが、その期間中、担当の薬剤師の方がほぼ毎日のぞいてくれて、日々の様子を確認してくれていた。薬の効果や副作用などの説明はもちろんであるが、世間話なども積極的にしてくれていた。薬の効果や副作用など不安に思ったことを伝えたと、すぐに看護師に伝えてくれて、他の薬の使用も選択肢として可能性もあることを教えてくれた。最近では、自分たち薬剤師をテーマにしたテレビドラマの話で盛り上がった。

50 歳代 男性 会社員

入院初日に訪ねてきてくれて、治療薬についての説明を丁寧にしてくれた。また、他にも副作用についての説明を分かりやすくしてくれた。治療のスタッフの一員であることを認識し、少しでも患者のためになることを願っていることがわかり、ありがたかった。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

入院中、抗がん剤自体の説明は主に医師から受けていた。そのため、薬剤師からは抗がん剤の副作用に関する情報とそれを防止・軽減するための薬剤についての必要性と効能について説明を受けた。自分の持病（高血圧症、高コレステロール血症、高血糖症）が抗がん剤の副作用を強くすることや、そのための薬として処方されていることを懇切に説明してくれた。医師も説明は尽くしてくれるが、時間的に余裕をもって対応してくれた薬剤師の存在を改めて見直した。

60 歳代以上 男性 無職

入院中の病室には2、3日に一度顔を出してくれて、薬を使用しているの違和感や気分の変化を確認してくれた。癌治療と言っても入院は手術に伴うものだったので、抗がん剤についてと言うより術後の痛み止めや抗生剤の使用についての説明や確認が多かった。癌治療に絡んで約一年2ヶ月で4度の入院をしたため、薬剤師さん（主治医以外の医師や病棟の看護師、スタッフさん）とは薬の正式名称での会話も普通にしていました。

50 歳代 男性 会社員

入院中に毎日数回、薬剤投与及び薬剤点滴の都度事前に薬の名前や効用・目的・副作用等について適宜説明があり、毎回安心して受けることができて良かった。

60 歳代以上 男性 会社員

入院中は点滴以外の投薬はなかったが、退院後の抗癌剤について、投与計画及び効能や投薬途中の症状と対処の仕方について丁寧に指導いただいた。また、抗癌剤の投与後の後遺症について、色々な症状の出方とか、対処の仕方（後遺症の薬について）、効果があるものなどについて事前に指導いただいた。

60 歳代以上 男性 無職

入院当初に懇切丁寧な説明があり、新たな薬が加わる度にも十分な説明がなされた。ただし、抗がん剤の副作用で軽い便秘があったが、軟便剤についての質問は薬剤師の方に直接質問できなかった。医師の回診まで待たなければならなかった。

60 歳代以上 男性 会社員

病気以外の日常生活で気をつけて過ごさなければいけないことや、薬の飲みあわせの注意点などまで、細かくアドバイスしてくれる薬剤師さんがいてありがたかったです。また、趣味の話にもお付き合いいただき、気持ちの面で助かりました。

40 歳代 男性 会社員

病室で薬の効果などについて詳しく説明してくれた。

40 歳代 女性 会社員

病室では副作用が重篤になるような薬を処方されていなかったもので、思い出と言えるほどのエピソードはないが、他の科で処方されている薬が手術に影響があるといけないため、その薬の変更に関して把握し、管理してくれた。

50 歳代 女性 自由業

病室で必要な薬の説明を丁寧にしてくれた。副作用などの説明も書面を使って分かりやすく説明してくれて、こちらの質問にも親身になって答えてくれた。他に気になる症状がないかなど、こちらの要望も聞いてくれて、医師にそのことを伝えて対応してくれた。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

病室に来て薬の説明を丁寧にしてくれた。

40 歳代 女性 会社員

普段見ない人が病室まで来て丁寧に薬の話をしてくれたのが新鮮だった。薬剤師がかっこよかった。病気を治す薬のことを何でも知っていてすごいと思った。

20 歳代 女性 学生

風邪気味の時、体調を心配して風邪薬を調剤してくれたこと。こちらが何も言わなくても体調を気遣ってくれ、頭痛や胃痛そのほか様々な不調はないか聞いてくれたり、親身になってくれたことで不安も解消され、心が温まりました。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

副作用で何も食べることができないときに、食べたいものがあれば何でも言って下さい、と言葉をかけてくれたことが嬉しかった。実際にアイスクリームを食べた記憶がある。

60 歳代以上 男性 経営者・役員

副作用で高熱が出た際、効く薬を即座に手配してくれて、楽になった時、本当にありがたかったです。

20 歳代 女性 会社員

副作用と考えられる症状が発生した時に、本人の症状を確かめながら対処してくれた。

60 歳代以上 男性 無職

副作用に関し、真摯に対応してくれた。のど飴の相談をしたときのこと、糖分が低く食べられるものを探してくれ、どこで売っているかまで調べてくれて、わざわざ病室まで報告に来てくれました。

60 歳代以上 男性 無職

副作用に関する細かいことや、色んな問題を教えてくれました。薬疹がでたときも適切な判断をしていただき、数日たってから少ない量から服用し直して、親身になって私自身に合った適切な服用の量を指示してくださいました。

40 歳代 女性 その他

副作用に対する不安を聞いてくれたり、アドバイスをしてくれた。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

副作用や症状について、分からないことを詳しく説明してくれたので助かりました。

40 歳代 男性 会社員

分からないことがあって質問すると、とても優しく丁寧に答えてもらえました。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

併発していた糖尿病の治療について、相談にのってもらえた。がん治療中の経過と副作用の状況を考慮して投薬のコントロールを行ってもらえた。

60 歳代以上 男性 会社員

放射線治療前の抗がん剤が強すぎて、身体が追いついていけなくなりましたが、治療薬を変えるのではなく抗がん剤の量を 80 パーセントにさせていただきました。身体の辛さはなくなりましたが、がん治療は大丈夫なのかとの不安がありました。薬剤師さんと主治医と両者同席での投与説明に安心したことを思い出しました。

60 歳代以上 男性 会社員

眠れなくて担当の看護師さんに相談したらその話が共有されていて、薬剤師さんが入眠剤を届けてくれて説明をしてくれた。

50 歳代 女性 会社員

薬について細かく説明してもらい、症状に適した薬を処方してもらえた。特に自分の状況を聞いてくれ、疑問も丁寧に聞いてくれました。特に痛みに対する薬についてその時にあった薬について説明して処方してくれ、薬の効き目について確認してもらいました。感謝しています。

60 歳代以上 男性 その他

薬について詳しく説明していただいたり、副作用や効果についてもこちらからの質問に対して真摯に答えていただいたりしていた。

40 歳代 女性 会社員

薬に対する不安や疑問に親身なって答えてくれた。

20 歳代 女性 会社員

薬の飲み方、順番についてアドバイスがあった。

60 歳代以上 男性 無職

薬の効果や何のために処方されるのかを細かく説明してくれた。副作用が出る場合の説明とそのときはすぐに教えてくださいとのことなので安心して使用できた。

60 歳代以上 男性 会社員

薬の選択肢について副作用と効果について説明してくれた。

60 歳代以上 男性 無職

薬剤に関する当方の知らないことを、「そんなこともわからないのか」的な態度も見せず、時に例え話や笑い話を交えながら答えてくれた。

60 歳代以上 男性 無職

薬の副作用のことなど心配な点についてやさしく答えて下さいました。特に抗がん剤治療の副作用で、髪の毛が抜けにくいと言われる薬だったのですが、看護師さんの反応はそれぞれ違っていたので、薬剤師さんの言葉は薬を扱っておられるのでより信用できました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

薬剤の配送、服用している状況のチェックをしてくれた。

60 歳代以上 男性 自営業

薬剤師の存在は知っていたが、入院すると薬剤師が病室まで来てくれて薬や治療について説明してくれたことに驚いた。病室では看護師が薬の世話をするものと思っていたので意外だった。最近ではごく普通のことかも知れないが、久しぶり（数十年ぶり）の入院だったので新鮮な驚きだった。

60 歳代以上 男性 無職

薬剤師の方の説明が分かりやすかった。

40 歳代 男性 その他

薬剤師は治療の状況を適切に判断するよう、かなり努力しているようだった。

60 歳代以上 男性 無職

薬剤名は忘れてしまいましたが、抗癌剤を2種類投与。副作用が気になったので薬剤師に都度確認や相談をしましたが、そのたびにわかりやすい回答をいただいていた。また、その組み合わせをすることがあまりないとのことで、副作用がどの程度出るのかわからないとはっきりと教えてくれたので、信頼していました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

余り体調が思わしくなかったため長時間の会話は控えてもらいましたが、初めての抗がん剤治療ということもあり、効能から副作用まで細かく説明してくれました。主に吐き気、嘔吐時の副作用に関しての薬での対処法（何度も吐き気止めの薬を変えた）や脱毛に関する注意事項等を教えてくださいました。また手足の末端のシビレが取れない場合があることなども事前に教えていただきました。

50 歳代 女性 経営者・役員

用法・用量などの詳しい説明を丁寧にしていただいた印象があります。院内のほうが詳しい状況を把握しているので、状況に応じた説明をしていただけて助かりました。

50 歳代 男性 会社員

良く起こる副作用などについて丁寧に説明してもらえた。

60 歳代以上 男性 会社員

話を真剣に聞いてくれて、他の人の体験とか笑い話を交えながら話してくれたり、髪の毛のこと、副作用のこともきちんと説明してくれた。

40 歳代 女性 無職

(イ)精神的ケア

七歳の頃に白血病で入院していた時、まだ錠剤に慣れていなかったため、毎回錠剤を粉薬にしてもらうように頼んでいた。また、小児科病棟では薬を飲むのを嫌がり期間内に飲みきれない子供が多かったので、毎回しっかり飲むと誉めてくれたのが嬉しかった。

20 歳代 女性 学生

40 過ぎでの初めて大病。出産以外で入院するのは初めてでした。薬剤師さんの奥さんが年の頃が同じだそうで、親身になって頂いたと思います。色々な話も聞きました。でも大変前向き思考でした。今、テレビコマーシャルでも言っているように、手術したら終わりでは無く、始まるのがわかったのがしばらくしてからでした。

60 歳代以上 女性 会社員

あらかじめ女性の薬剤師さんをお願いしていました。体の内部の副作用の他に脱毛や爪の変色など、女性同士のほうが相談しやすいと思ったからです。担当の薬剤師さんは若い方でしたが、笑顔で、普通に、気軽にこちらも気持ちが楽になりました。自然体の会話で救われました。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

色々な疑問点にも、懇切丁寧に説明していただきました。抗がん剤治療で髪の毛が抜け始めた頃、思い切って丸刈りした時に、明るく、優しく声を掛けていただき、不安な気持ちを取り払ってくれました。抗がん剤の薬だけでなく、精神的な支えも行っていただき感謝しています。

60 歳代以上 男性 会社員

お薬を初めてもらった時は服用のタイミングや副作用など心配なことがたくさんありましたが、一つ一つ話を聞いてくださり、丁寧に教えていただいたので気持ちが楽になりました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

がんなどと想像もしていない状況において、何もわからず不安材料はたくさんありました。当然治療以外の投薬においても。それぞれの場面で、思いつくことを伺い、説明、指導を丁寧に根気よくお話してくださり、安心して自分の身を預けることができました。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

がんの化学療法のために入院していた時に、薬剤師がわたしの病室までわざわざ出向いてきてくれて、これまでどのような薬を服用してきたかというようなことから、化学療法で使用される抗がん剤の副作用などについても詳しく説明をしてくれたので安心感が得られ、抗癌剤治療に不安なく臨むことができた。食欲不振等の副作用が出てしまったときにも親身になって訴えを聞いてくれたように思う。

50 歳代 男性 自営業

がんの手術で言葉を失いました。手術前日まで話せていたのが、咽頭全摘（声帯含）で術後は全く話せなくなりました。薬剤師、医師、看護師のみなさんは低姿勢で親切丁寧に指導していただきました。

50 歳代 男性 会社員

がん治療のため数回入院しましたが、私のことを覚えていてくれて、親近感が感じられました。

50 歳代 男性 会社員

薬の飲み方や不安について丁寧に説明してくれました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

こちらの不安事項、懸念事項、疑問点について丁寧に説明していただきました。

50 歳代 男性 会社員

タキソテールを使用すると血尿のような色になり怖かったので相談した。化学療法をした後はしっかり水分を摂って排尿するようにとのことだった。吐き気がひどいときは吐き気止めを処方してもらったがあまり効かなかった。真摯に対応してくれたのは嬉しかった。

50 歳代 女性 会社員

とても詳しくわかりやすく話してくれた。とても感じがよく、親切な人だった。また同じ人に担当して欲しいと思っている。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

とても親切に細かく指導していただき安心感があり、ユーモアのある会話ができて心がなごみました。

60 歳代以上 男性 無職

とにかく患者に寄り添ってくれる感じが良かったです。こちらは病気のせいで気落ちしているのに、陽気過ぎるキャラだとその明るさに当てられてかえってツライし、逆に暗いキャラでも一緒に落ち込んでしまうので、適度に明るかったのが良かったです。そして毎回分厚い本とノートを片手に話を聞いてくださり、時々その本を参照しながら私の質問に答えてくださるので、適当ではないんだなと安心できたし、その真面目な態度に信頼を置けました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

とにかく目の前の手術や放射線・化学療法のことで精一杯で、正直、薬剤師さんの存在感は希薄だった。でもたまに交わす会話は真摯で真剣な態度でホッとされた思い出がある。とにかく信頼感は抱いていました。薬剤師さんがもっと前面に出てきてもいい気がする。信頼できる人が何人いても患者は安心感が増え、悪いことは何もないので。

60 歳代以上 男性 経営者・役員

はじめての抗がん剤で副作用などに関して不安を解消するくらい丁寧に説明してくれた。また、服用をはじめてすぐに様子を見に来てくれました。おかげで不安も解消し、ゆっくりとした入院生活を送ることができました。

60 歳代以上 男性 無職

まさか自分がガンになるとは思っていなかったので、副作用ならびに病気に関係ないことまで質問してしまったかもしれないが、丁寧に答えていただき、初めての大きな病気で不安だらけであったが、少し心が和らいだ思い出がある。

40 歳代 男性 会社員

外科手術だけで5日間入院していたので、薬剤師さんは入院時に来られただけでした。こちらは緊張していましたが、気さくに話してもらえて少し気が楽になったように覚えています。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

もともと抗がん剤の副作用について良い話は聞いていなかったし、心配なことだらけだった。しかし、若い女性の薬剤師だったが、こちらの不安を頭から否定するような態度ではなく、真摯に耳を傾けてこちらの不安を十分に理解してくれた上で、一つ一つ不安感を払拭してくれる丁寧な説明をしてくれたので安心できた。忙しい中だったと思うが、ありがたかった。

60 歳代以上 男性 自由業

一日一回は必ずベッドまで来て、体調や薬の副作用など必ず確認してくれ、精神的に楽だった。

60 歳代以上 男性 会社員

化学療法が始まってから少し経過した位の時にわざわざ病室に来て分かりやすく説明をしてくれて、今の状況をきちんと聞いてくれたから安心して治療することができた。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

何事にも話しやすく薬の知識も豊富でした。

60 歳代以上 男性 自営業

緊張を和らげてくれるのか、優しく副作用などの今後起こりえることを説明してくれて今まであった事例なども教えてくれたりした。また、心配事などアフターケアも親身になって聞いてくれた。それを踏まえ、お薬の追加など医師に伝えてくれたりした。

40 歳代 女性 無職

在宅中に服用していた薬を必ず確認してくださいました。お願いした薬の処方が遅くなったので、薬剤師の責任者が病室に謝罪に来られました。週1回必ず様子を見に病室を訪ねて来られました。

50 歳代 男性 会社員

三週間の入院期間中、複数回にわたって病室を訪問、真剣な態度で聞いてくれた。

60 歳代以上 男性 自営業

がん治療をしていた中で、「入院中の病室」で薬剤師に対する思い出やエピソードについて一番心に残っているものとしては、私のがんになりふさぎ込んでいるときに、親身になって身体の状況やこれからの治療について色々と話してくれたこと。

40 歳代 男性 会社員

私の質問に対して親切丁寧に回答してくれたことによって心配が解消され、安心して治療を受けることができた。私は化学が専門のため使用する薬について SDS を使用して説明してくれ、大変勉強になりました。

60 歳代以上 男性 会社員

私の話をどんなことでも聞くという態勢を感じました。どの薬剤師さんも病室や待合室で患者さんの近くで丁寧に笑顔を交えながらお話されているイメージがあります。

50 歳代 女性 自営業

私を担当してくださった薬剤師さんは同年代で同性だったこともあり、お薬以外のことでも気さくに話しができました。そのため、不安や緊張感が和らぐだけでなく、お薬の内容についても理解が深まったように思います。本当に感謝です。

50 歳代 女性 会社員

治療での薬について細かく丁寧に説明してくれ、副作用についても説明してもらい少し不安が和らいだ。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

自分自身が癌と宣告されてから病院の休憩室で外を見ているとき薬剤師の人がやってきて今の自分の癌と同じ思いをしている人の過ごし方や気持ちなどについて例をあげて色々話してくれて少し気持ちが和らいだ。また、自分の質問にもわかる範囲で答えてくれありがたかった。どんな人にも同じことをやっていると思うが、何か自分のためにやってもらっているような気がした。

60 歳代以上 男性 その他

手術後の抗がん剤治療のため入院した際、主治医の指定した抗がん剤の副作用について、わざわざ入院部屋までやって来て使用する抗がん剤の特質等を懇切丁寧に説明してくれた。特に、副作用を抑える薬を何種類も同時に使うが、髪は確実に抜け落ちるが大丈夫ですか等々、非常に気持ちのこもった説明をしていただき逆に気持ちを強く持つことができたことが印象に残っている。

60 歳代以上 男性 無職

女性の薬剤師でこの抗がん剤で起こる副作用についてプリントを渡されて、こちらの質問に詳しく丁寧に説明してくれたので、安心して治療をすることができた。

50 歳代 男性 専業主婦(主夫)

初めてのことなのと、やっぱり怖いというイメージがある病気なので、治療はもちろん薬についても敏感になっていたので、病室まで訪ねて来てくれて、なにか心配なことや聞きたいことなどあったら何でも聞いてくださいと言ってもらっていたのは、一人じゃないと心強かった。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

数年前ですが、転移肺がんの摘出手術後（術前一年間抗がん剤投与した）のこと。その後の再発防止策のため追加の抗がん剤治療をするのに、ずしーんと重い気持ちで私が落ち込んでいた時に、「ここまで頑張ってきたことを無駄にしないために、もう半年抗がん剤をやる意味がある。」と言われて、とても私の心に響いたことだったのでよく覚えています。その後の治療に前向きになれました。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

舌がん発症で最初ラジウム針を舌に 40 本打つ診療を受け、1 週間程一人部屋で過ごした時、鼻からの流動食のために食料、薬を自分で乳鉢で潰す体験をしました。その時、看護師さんや薬剤師さんが重い鉛の白衣を着て、一人で不安にならないよう薬の効能や飲みかたを細かく指導してもらいました。その後、頸部リンパ節に転移してしまい放射線科から口腔外科に主治医も移りましたが、同じ薬剤師に指導してもらいました。

60 歳代以上 男性 無職

担当薬剤師が変わることはあったが、その都度新しい薬剤師が自分の病室を訪れてくれた。自己紹介と治療方針、薬の作用副作用などについて、改めてきちんと時間をかけて説明を行ってくれた。男性、女性それぞれ担当されたが、男性の場合は自分が着替え中や点滴などの処置中であれば出直したりしてくれた。どの人も優しく信頼できた。

30 歳代 女性 会社員

特にないのですが、優しく対応していただきました。

60 歳代以上 男性 無職

特に覚えてはいませんが、来てくださっていたことは覚えています。心の支えになってくれたことは間違えありません。

50 歳代 女性 会社員

不安が大きかったので、話を聞いてもらえて安心できた。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

入院での抗がん剤治療中に毎クールのたび副作用で筋肉痛や関節痛のような痛みが出て、出して頂いた鎮痛剤が効かなかった時に一生懸命に効く鎮痛剤を探してくれた。私自身我慢できる痛みだったし、数日我慢すればなくなる痛みだったので「我慢できるから大丈夫」と言っても、「痛みがあるのは本当につらいことだから我慢する必要はないのよ」と、本当に一生懸命私に寄り添ってくれたことがつらい抗がん剤治療の時に本当に有り難く嬉しかったです。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

入院中に数回説明があり、その後5年程経過後にも薬剤師の方と面談のようなものがありました。抗がん剤やホルモン剤の不安もありましたが、わかりやすい説明で気持ちが少し落ち着きました。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

病室に尋ねてこられた薬剤師さんが同じ趣味の知り合いで、びっくり。まあ、こんなところでの的な挨拶から入り、安心して色々聞くことができた。驚きだったが、入院中よくお見舞いがてら病室に来てくれて安心して過ごすことができた。

50 歳代 男性 会社員

不安な毎日を過ごしていた中、こちらの疑問に的確に答えてくれて気持ちが軽くなった。また入院している際、定期的に病室を訪ねてくれて心強かった。退院してからも直接電話による質問に対応してくれて、ある意味主治医よりも信頼できた。

60 歳代以上 男性 自由業

不安を訴えた時に真摯に向き合ってくれた。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

副作用で、手や足の皮がむけやすいと聞いていました。抗がん剤を使い始め、気をつけていたもの予定通り皮がむけはじめました。薬剤師さんは、親身になって抗がん剤が効いている証拠ですよ。体の中で戦っているのですね。などと、励まし保湿する薬を差し出してくれたことがありました。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

副作用に関するアドバイスがとても助かった。不安を解消してくれたり、励ましてくれたりした。

40 歳代 男性 経営者・役員

複数種類の点滴薬剤を使用するにあたって、効果や副作用についての説明が十分に受けられた。また、副作用の現れ方やその時の対処についても他の患者さんの例も交えて話があり、大変よくわかった。不安が和らぎ、治療に向かう心構えができてありがたかった。話を聞くばかりではなく、気になることはありませんかと聞いてくださったので、話を聞きながら疑問点や不安なことをまとめられ、理解しやすい説明が十分に受けられたことはありがたかった。薬剤師の方は入院患者さんの病室を訪ねて丁寧に説明をしているためか、夜も遅くまでお勤めで、お疲れさまです。多忙にも関わらず、焦ったりせずに表情、話のスピードや声のトーンも落ち着いてお話してくださり、受け答えもとても親身になっていただき本当にありがたかった。

40 歳代 女性 会社員

分からないことは、納得するまで聞いた。快く答えてくれました。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

毎週、また新しい薬を使う前にも必ずベッドまで来ていただき、薬の効能や副作用、使用方法などをご指導いただきました。また、副作用が出るのを予防する方法や、副作用が出た際の対処法なども合わせてご指導いただきました。年齢が近かったこともあり日常会話や趣味の話などもよくしていたため、とても親しみと信頼がわいていました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

毎日苦しい想いをしながら入院していましたが、薬剤師からの確なアドバイスをもらえたことが最も記憶に残っている。治療がうまくいかずに自暴自棄になる時期もありましたが、薬剤師のお陰で治療に立ち向かうことができた。

40 歳代 男性 会社員

毎日病室に来てくれて励ましてくれた。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

薬剤師さんに優しく接していただいて、安心とともに嬉しい気持ちになりました。アドバイスや薬の飲み方など、わかりやすく教えていただけて勉強になりました。精神面でも落ち込むことが多かったですが、心のケアもしていただきました。

20 歳代 女性 会社員

優しくて親切で心が和んだ。

50 歳代 男性 無職

薬剤師さんがハイキングウォーキングの卑弥呼さま～って言う方の人に似ていて、抗がん剤治療の前に看護師さんに、ねーねーあの薬剤師さん、ハイキングウォーキングの卑弥呼さまに似てない？似ているでしょ？って私が言うと看護師さん達は大笑し、その話で看護師さん達と盛り上がっていたところに薬剤師さんが戻って来られて、必死に笑いを堪える私に、患者さんが明るくて安心しました。しっかりサポートしますから、抗がん剤治療がんばりましょうね。って元気づけられたこと。

40 歳代 女性 会社員

優しさに包まれた。

40 歳代 女性 会社員

3. 【病院の外来化学療法室でのエピソード】

(ア) 治療や副作用、支持療法等

毎週、また新しい薬を使う前にも必ずベッドまで来ていただき、薬の効能や副作用、使用方法などをご指導いただきました。また、副作用を予防する方法や、実際に副作用が出た際の対処法などもご指導いただきました。年齢が近くて日常や趣味の話などもよくしていたこともあり、親しみや信頼を感じていました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

3 週間おきの化学療法では、必ず処置室を訪ねて細かい説明をしてくれて安心できた。患者のことを考えてくれている姿勢がうれしく、会話をするだけでさらに安心できるようになった。病院薬剤師の本来の仕事とはいえ、かなり落ち着くことができた。

60 歳代以上 男性 自由業

がんセンターから大学病院へ転院したので、2 か所の病院のシステムを経験しました。

がんセンターの頃は、新しい化学療法が始まる時だけ、点滴をしている病室に薬剤師さんが来て説明をしてくださいました。

大学病院では毎回、ドクターの診察前に薬剤師さんと面談し、副作用の確認や必要な薬剤の検討などをしていただいています。

①女性の薬剤師さんなので、ドクターより話しやすい

②病室ではなく個室での面談なので、他の患者さんに対する気兼ねがいない

という 2 点から、副作用に関する比較的センシティブな悩みも相談することができます。笑い飛ばすことで心の負担が少し軽減されることもあります。とてもありがたい存在だと感じます。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

ガンになりとても不安な中、色々副作用があると聞いていた化学療法。どのような薬剤を使うのか、ガンに効くのか、どのような副作用があるのか。点滴が終わってからどのくらいから副作用が出てくるのか。その時の過ごし方、食事や衛生面で気を付けなければいけない点など細かな所まで説明してくれた。また、こちらの質問に対しても真摯に答えてくれた。この態度はいつまでも変わらず、治療が進み色々かつらいときであっても丁寧で、忙しくてもその合間をぬって必ず話をしてくれた。化学療法が終わった後でも、会えば必ず声をかけてくれて様子を聞いてくれ、質問しても色々答えてくれた。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

これまで私が抗がん剤投与などで経験した薬の副作用歴を丁寧に聞き取って細やかに再確認してくれた。

40 歳代 女性 会社員

すぐ現れるアレルギー、対処方法、時間が経過して現れる副作用、その対処などについてイラストを使って丁寧に説明を受け、理解ができました。

60 歳代以上 男性 無職

とにかく何もかもが私にとっては初めてでしたので不安で仕方なかったのですが、薬剤師の方は薬や麻酔や化学療法で用いるものなどの説明を詳しく分かりやすく説明してくれたし、私の質問にもきちんと応えてくれた。精神的にもサポートしてくれて本当に有り難かったです。

40 歳代 男性 自営業

わからないことを説明してくれた。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

化学療法が始まる前だけでなく治療中、治療後の説明を時間をかけて丁寧に説明してくれた。どうなるのか不安でつらい気持ちを和らげるために、薬ではなく緩和サポートとしてカウンセリングがあること、ウィッグのこと、患者同士のコミュニケーション等もあると教えてくれた。また、点滴の度に必ず顔を見せてくれて、副作用対策に協力してくれたり、話しかけてくれたり、心強かった。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

化学療法を始める前に治験を受けるかどうか判断する時のアドバイスが的確で安心できました。医師からではなく医師同席のもと薬剤師が説明するのだと知って驚きました。10年以上前のことで薬剤師は薬を渡すだけの人と思っていたので感心しました。

60 歳代以上 女性 無職

化学療法を受ける前に薬の副作用やその対処について説明してくれた薬剤師さんが、初めての化学療法の時、化学療法を受ける直前に副作用を抑える薬の服用を確認してくれ、点滴中にも大丈夫かどうか様子を見に来てくれた。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

化学療法室の薬剤師は特に抗がん剤の副作用に関して臨床例を多く持っている印象がある。退院後の約半年間、定期的に抗がん剤治療で化学療法室に通ったが、副作用の発現状況はそのたびに違うことの方が多かった。その都度、時間をかけて相談できる薬剤師の存在は有難かった。

60 歳代以上 男性 無職

癌の治療を今まで3度受けましたが、いかなる気を使って生活していても自分の体に起こる異変には心配りをしています。異変を発見したら専門医に身を任せていますが、最初に治療の説明などを聞いて安心して治療にのぞめています。

50 歳代 男性 自営業

顔の放射線治療を毎日行っていたので口の中に口内炎がたくさんでき、水すら飲めないくらい口の中がただれて激痛でした。その状況を話すと鎮痛剤はもちろん水を飲む時や食事をする時にキシロカインという口を含むだけで麻酔効果があるものを処方してくれて助かりました。

40 歳代 男性 会社員

基本、抗がん剤の点滴治療ということになるのですが、使用する抗がん剤に関する治療開始前の説明の時から丁寧に分かりやすく話してもらい、不安の解消に気を遣ってもらえた印象があります。埋め込みの CV ポートでの点滴ということもあり、看護師さんがメインで対応してくれるのですが、必ず顔を出してくれて、投薬期間が長くなって副作用が出始めた時には副作用の程度のチェックをきっちりしてもらえました。

50 歳代 男性 会社員

現在、抗がん剤治療を続行中であるが、点滴時間中に本人の状態などを観察し、よく相談にも乗ってくれている。

60 歳代以上 男性 無職

抗がん剤による薬の副作用がとても不安だったので、そのことを伝えると、副作用の出る期間、対処法、食事や生活の仕方などアドバイスしてくれた。また、抗がん剤の説明や、途中で投薬量が減ったときの説明、アレルギー体質なのでアレルギーがでたときの対処法など、なんでも質問に答えてくれた。

40 歳代 女性 無職

抗がん剤の治療前に、薬剤の説明、副作用について、薬剤のおおよその値段など、細かく丁寧に説明してくれた。

50 歳代 女性 会社員

抗がん剤の点滴を始めてすぐに天井がぐるぐる回っているような感じになった時に抗がん剤の点滴のスピードを遅くしてくれた。

40 歳代 女性 会社員

抗がん剤はテレビドラマや映画を見る限りでは大変な思いをするものだと思っていました。身近にそういう思いをして亡くなってしまった伯父や叔母がいたから余計にそう想像するしかありませんでしたが、主治医の説明によって、今はもうそれほどではないのだとよく頭で理解し、納得して抗がん剤治療を受けることにしました。点滴前に薬をもって丁寧に説明して下さったおかげで、不安なく点滴できました。その後、自宅に帰ってから数時間後に襲ってくる副作用は本人にしかわからない感覚です。自分の体がどうなっていくのかという不安もあり、耳で聞いた情報をうまく対処できず1回目と2回目は苦しんでしまいました。3回目となると自分の状態がわかってきて薬剤師の方からのアドバイスを整理し落ち着いて実施できました。1、2回目に襲ってきた恐ろしいほどの吐き気というか、言葉にできない悪寒。指示通りに薬を飲んだつもりでしたが、タイミングが合わず苦しみましたので、3回目からは自分なりのタイミングとして悪寒が襲ってくる前に布団に入り眠ることにしました。一切の邪魔が入らないようにし、ひと眠りして気付くと悪寒を感じず、吐き気も感じることはなかったです。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

抗がん剤を使うにあたって事細かく説明してくれた。心配なことや副作用について分からないことや対処方法などすぐ答えてくれて安心して治療を受けることができた。話を聞いてもらい心のケアもしてもらった。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

抗がん剤を使用する以前での説明でも不安な部分は質問に答えていただいたり、治療が始まってからもこまめに状態を確認して下さったため安心しました。抗がん剤治療後の自宅で内服する吐き気止めや消炎剤、ステロイド剤などがたくさん処方されたのですが、抗がん剤治療後のダメージが大きいうえに、内服の量が多すぎて急性膵炎になり、副作用で入院する羽目になりましたが、どの薬が影響したのか医師と色々調べていただいたように思います。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

抗がん剤を投与するにあたって気分が悪くないか、副作用が起きてないか常に気にかけてくれていた。髪の毛が少なくなってきた時、帽子をすすめられた。

60 歳代以上 男性 会社員

抗がん剤治療を外来で行ったとき、初回の時は自分の場所まで来て点滴中の薬の副作用の説明をしてくれた。2 回目の時は今出ている副作用の確認と副作用を軽減するために以前に処方された薬の効果の有無を確認して新たな薬の提案をしてくれた。

60 歳代以上 女性 その他

抗がん剤点滴中に薬剤師さんが訪問に来た時にテレビで八つ墓村を見ていたら苦手だったご様子でドン引きされました。副作用について説明頂いたのですが、八つ墓村に夢中だった私に丁寧にメモ書きまでして説明してくれました。

40 歳代 女性 会社員

今受けている抗がん剤治療を初めて受けるときに記録用冊子を渡してくれ、記録することで問診や自分の体調の変化など分かりやすく、たいへん役に立っている。こちらの質問にも直ぐに答えてくれて非常に心強いと感じた。かなりの知識がないとできないことだと感心した。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

仕事で手先を使うので、しびれなどの副作用の予防で院内用のゴム手袋を二重にはめたり、氷で冷やしたり、できる限りのことをしてくれた。お陰で抗がん剤治療後も痺れの副作用は一切出ず、仕事に影響しなかった。

50 歳代 女性 会社員

治療の副作用について毎回細かくリサーチをしてくれて、症状に合わせて新たに薬が必要か検討してくれる姿勢があった。特に、薬剤師の方が抗がん剤治療についての症状の相談に親切に乗ってくれる姿勢が感じられたため、色々気になることは相談した。

50 歳代 女性 自由業

小冊子を読みながらわかりやすく時間をかけて説明してもらいました。

50 歳代 女性 無職

辛い点滴を気遣い、痛くなると温めてくれたりと親切でした。

60 歳代以上 男性 無職

点滴を入れる前に、この薬が体にどのような反応を起こすか細かく説明してくれて、実際、体に変化が起こってきたときに焦ることなく落ち着いて治療を受けることができた。周りの患者さんも同じなので、薬剤師さんが次にどうなるか実体験を引き出してきて参考になった。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

投与中も含め、よく起こる副作用などについてあらかじめ丁寧な説明があった。

60 歳代以上 男性 会社員

入院の時とほぼ変わらず、よくある副作用のことからまれな副作用まで説明してくれて、その副作用が起こった時に使用する薬の説明もしてくれた。話の中で必要であろう追加の薬の相談を医師にしてくれて追加で出してもらったりした。

40 歳代 女性 無職

非常に明るく接していただき、治療法の説明もわかりやすく、丁寧に教えて頂きました。

60 歳代以上 男性 会社員

不安で色々な質問をしましたが、優しく丁寧に教えていただきました。

20 歳代 女性 経営者・役員

副作用が出たときにどんなタイミングで何時間あければよいかなど、詳しく教えていただきました。治療中に調子が悪くなり、とても気にかけてくれて声かけが嬉しかったです。とても不安な治療だったので少し気持ちが和らぎました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

副作用について丁寧だった。

60 歳代以上 男性 会社員

聞きなれない治療に、担当の医師よりも詳しく説明をしてくれて、不安の解消に努めてくれました。

40 歳代 男性 会社員

別室でこれからの治療方針や薬の副作用を丁寧に教えてくれた。何回も同じ質問をしてもしっかり分かりやすく教えてくれた。

50 歳代 男性 無職

毎回状況を聞きに来て、今どんな気分、どこが辛いか聞いてくれて、それに応じた薬を出すか出さないか一緒に考えてくれていた。

40 歳代 女性 無職

薬を変えて化学療法を行ったが、投薬スケジュールや副作用の出方・期間まで丁寧に書面で説明してもらえた。3 回目の時、副作用について積極的に状態を聞いてくれ、医師に服用する薬の提案まで行ってもらい心強かったし大変ありがたかった。

50 歳代 男性 会社員

様々な副作用に対して親身になって寄り添って対応してくださいました。嬉しかったです。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

(イ)精神的ケアや薬剤調製、その他

治療中は入院している病室のベッドわきにきての説明がほとんどです。自分がベッドから動けないことが多いためです。顔や性格も覚えてしまい気軽な冗談も言えるようになりました。

60 歳代以上 男性 無職

2 種類目の抗がん剤のときも計画書を作ってくれて声かけをしてくれた。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

あまり印象的なことはなかったのですが、いつも行くと時間をかけて丁寧に薬を用意してくださっているんだな、と思っていました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

あまり記憶がないが、放射線治療での注意点等について確か説明があった。

60 歳代以上 男性 自由業

いつもにこやかに安心できる雰囲気に対応してもらったので、不安や辛さに耐えられたと思います。

40 歳代 男性 経営者・役員

エピソードは特にはないですが、とても優しく親切でした。

40 歳代 女性 会社員

お薬の服用中に気になったことがあるとどんな些細なことでも話を聞いてくれて丁寧に答えてくれたので、安心できました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

つらい、痛い、気分が悪いなどの思いをあるがままに訴えたら、楽になる方法を考えてくれた。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

どの薬もそうだと思うが、抗がん剤の調製は間違いが許されない大変な仕事だ。とくに作り置きができない薬だったので、外来の化学療法室に都度運んできていたようだ。おかげさまでスムーズに治療ができたと思う。感謝している。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

化学療法の作用のほかに免疫が少なかったこともあります。例えば足の指の腫れの薬をもらうときには質問にはしっかり答えていただき親切な感じでした。あと、飲み薬の余っている状況を把握してくれて、連絡もしてもらえそうな感じでした。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

化学療法を受ける際も私のことを覚えていてくれて、嬉しかったです。

50 歳代 男性 会社員

化学療法中は副作用がひどく、最後まで治療が受けられるかとても心配でした。そんな中、薬剤師さんは、私の不安や苦痛などの話を度々聞いてくださり、その結果、化学療法を乗り越えられました。癌と戦う中で、薬剤師さんの役割は私の中では大きかったです。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

外来治療中、必ず担当医の診療時に立ち会ってもらい、医師の指示のフォローや治療時に現れた症状についての的確に指導していただき、対処方法についても担当医の指導のもと、色々相談に応じてくれた。診察と診察の間の自宅で投薬中に電話して身体症状についてアドバイスをもらったこともあった。

60 歳代以上 男性 無職

感じのいい人でした。エピソードは特にはないです。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

月に2回通院治療中です。通院治療開始まではサプリメントを8種類ぐらい摂取しており、治療開始と同時にその明細を見せたら薬剤師から一切辞めた方がよいとの勧めがあり、サプリを一切辞めました。治療室に時々来て体調、抗がん剤の副作用などを聞き取りチェックしてくれます。信頼しております。

60歳代以上 男性 その他

抗アレルギー剤から始まってセツキシマブ、生食、パクリタキセル、生食と4時間くらいの点滴中に必ず1回薬剤師が来る。体調確認と副作用対応の投薬状況確認だが、不安な点など話すと即対処法をアドバイスしてくれて大変安心できる。

60歳代以上 男性 パート・アルバイト

抗がん剤と抗がん剤の副作用を抑えるための薬について説明に来てくださいました。「何かわからないことがあったらいつでも聞いてくださいね」と優しく声をかけていただき、不安な気持ちでいたので大変ありがたいと思いました。

60歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

抗がん剤について丁寧に説明してくれ、副作用の時の薬での対処や効果を説明してくれた。

60歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

抗がん剤の点滴中に自宅での困ったことの有無を聞いてくれたり、便秘状態になりやすい薬であることから便秘薬の相談によく応じてくれた。

60歳代以上 男性 無職

抗がん剤治療の辛さに負けないように、いつも面白い話題で励ましてくれた。

50歳代 女性 無職

抗がん剤治療の途中で新しい薬が追加されたのですが、丁寧に説明してくれました。自分しか出なかった副作用に対しても、医師とは違いそれもあるかもしれないと言ってくれて安心したことを覚えています。

30歳代 女性 専業主婦(主夫)

抗がん剤治療の薬は体にかかなり負担が大きくて、食べ物や体調など心配事があると看護師から薬剤師に尋ねて確認してくれていた。

50歳代 女性 会社員

抗がん剤適応ギリギリアウトの浸潤系だったため、自分ではやりたくなくて、その意志を医師、看護師に伝えたいけれど受け入れてもらえず「やりたくないなら精神科に行け」と勝手に予約までされた。副作用が辛くて、泣きながらやっていた中、薬剤師さんだけが「やらないという選択肢もあるんだよ」と言ってくれた。この時は本当に救われた。結局、転院して、標準治療が推奨だけれど、やってもやらなくてもそんなに差がなく、副作用や自分の気持ちを考えながらどうするか決めたらいいと言ってもらい、抗がん剤は中止した。前の病院でも、看護師はしっかり話を聞いてはくれたけれど、「自分で決めたらいいよ」と言ってくれたのは薬剤師さんだけだったので、本当にありがたかった。数%しか結果が違わないにもかかわらず、大きな副作用のある治療に本人の意志が尊重されないなんてあってはならないと思う。薬剤師さんは辛い副作用のことがわかっているからこそ言ってくれたんだと思う。転院の背中を押してもらえてとてもよかった。感謝してます。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

抗がん剤点滴中に薬剤シールを持参しお薬手帳に貼付してくれた。

60 歳代以上 男性 自営業

最初の抗がん剤の時、不安でいる中 30 分おきくらいに様子を見に来てくれた。二種類目の時は、大きめの吐き気止めを出されたが飲み込めず、粉に替え、更にカプセルに詰めて飲みやすくしてくれた。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

私のがん治療をしている中で「病院の外来化学療法室」で会った薬剤師に対する思い出やエピソードについて、一番思い出に残っていることは、私のがん治療をしてふさぎ込んでいるときに親身になって何でも相談に乗ってくれたことである。

40 歳代 男性 会社員

私の質問に対して親切丁寧に回答してくれたため、心配することなく、安心して薬を使用することができた。私は化学が専門のため、SDS を使用して説明してくれたことにより大変勉強になり、信頼して治療することができた。

60 歳代以上 男性 会社員

私の質問や疑問に対して真摯に相談相手になって対処してくれたので随分助かりました。気分的にも楽になりました。

60 歳代以上 男性 無職

時間が長かったので2時間の間、時々見に来て頂き安心して治療できた。

60 歳代以上 男性 無職

治療の過程で不眠症になり、安定剤を続けて服用することを心配して相談したところ、納得のいく説明をしてくれて安心した。それ以降安定剤がなくても眠れるようになったのでとても感謝している。

30 歳代 女性 専業主婦(主夫)

自身が薬学の知識が薄くても、コミュニケーションを取ろうと心掛けてくださり、説明資料を基にして、図解の理解に努めることができたのは印象深く残っています。それだけでなく、パソコン操作によるフローチャートでも理解できました。

20 歳代 男性 会社員

自分が癌で、病気の治療過程で色々なことに苦悩し気持ちが落ちていたとき、色々な薬の説明を受けているときに治療方針の相談だけでなく、こちらが抱えている不安などを聞いてもらうことで不安を減らすことができた。

40 歳代 男性 会社員

初めての化学療法室での説明については、こちらの心情に寄り添い、説明が聞ける状態かどうかをまず確認してくれた。だるい時や痛みで聞けないときは出直してくれた。家族と一緒にいる時は一緒に説明を聞けるようにしてくれた。

30 歳代 女性 会社員

笑顔で受け付けてもらい、常にやさしく対応してくれて副作用による恐怖を和らげてもらった。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

新しい薬剤を点滴する際に、効果や副作用についての説明を丁寧にして下さった。また、副作用の予防薬を準備して、その説明もしていただき、不安な気持ちが和らいだ。投与開始から一定時間が経過した時に、様子を見に来て具合が悪くないか聞いてくれた。対応がとても良く、安心して治療に向かうことができたので感謝している。

40 歳代 女性 会社員

親身になって色々なアドバイスを頂けたので、本当に助かりました。不安に思うことがあれば遠慮せずに色々質問することは大事なことだと改めて感じました。話しやすくて気さくな方だったので感謝です。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

親身になってくれた。

40 歳代 女性 会社員

親切だった。

40 歳代 男性 その他

親切だった。

60 歳代以上 男性 会社員

親切な説明があった。

60 歳代以上 男性 会社員

腎臓細胞がんのステージ4の末期がんの手術後、転移が肝臓に広がっており余命3~5か月と宣告され、ニボルマブの投与を始めた。その時の適切で確実な投与と親切な対応に今でもなお感謝しています。幸い、余命3~5か月の命が間もなく投与後5年生存の奇跡を起こしています。感謝感謝です。

60 歳代以上 男性 無職

専用の調製室で外来用の治療薬を忙しそうに作って下さっていました。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

退院後の薬の飲み方や副作用について説明してくれた。食事についてもアドバイスしてくれた。

60 歳代以上 男性 パート・アルバイト

長く治療していて、院内処方から院外処方に変更してもらったり、薬の頼み忘れを医師に頼んでくれたり、安心して外来治療を受けられている。

50 歳代 男性 専業主婦(主夫)

点滴中に痛みはないか、気分は悪くないか気にかけて頂き何回もお顔を見せてもらいました。また、チェアーの背もたれの角度やフットレストの位置など薬剤師の仕事ではない部分にまで気を遣って頂き、とても有難いと思いました。

50 歳代 女性 会社員

特に大きな印象はありません。基本的に事務的に大切な内容の話をしていただいている印象です。そういう意味で、逆に信頼できるし、話が頭に入って良いと思います。

50 歳代 男性 会社員

入院の時と同じ薬剤師の人が来てくれたので安心できた。相変わらず親切だった。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

病気の治療以外の関係ない趣味の話にもお付き合いいただき、鬱屈していた気持ちが晴れて、すごく明るくなれて嬉しかったです。医師は忙しそうで無駄話ができない雰囲気でしたが、薬剤師さんは忙しいはずなのに聞いてくれて嬉しかったです。

40 歳代 男性 会社員

副作用で何週間も下痢が続きつらかった時、いつでも病院に電話するよう言ってもらって、心強かった。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

毎回、化学療法室で薬について確認と説明をしっかりと行ってくれた。どういう点が心配かなど、こちらの気持ちを良く聞いてくれて、それに対して丁寧な説明があった。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

薬剤師さんは私よりも若い方でしたが、同性で働く母親という同じ境遇でしたので、お薬以外の特に子育てという点で話が合い、親近感が湧きました。そして、毎回私の担当をしてくださったので、私も安心して化学療法を受けることができました。本当に感謝です。

50 歳代 女性 会社員

薬剤師さんは毎回同じ方で、抗がん剤の点滴中、自分用の丸椅子を私の前に持ってきて、座って話（前回の点滴からの副作用のことなど）を聞いてくれた。私は相手も忙しいだろうと遠慮してしまう方なのですが、座ってくれたことで、あなたのために時間をとりますよというメッセージが伝わり、大変話しやすかったです。

50 歳代 女性 自由業

薬剤師はきちんと説明してくれたのに、言いつけを忘れて患部を暖めたりして、後遺症が出てしまった。言いつけを聞いてれば防げた。

50 歳代 男性 会社員

話しかけていただいたり、ずっと優しく接していただきました。事務的だなと思う場面ももちろんありましたが、丁寧に対応していただけてありがたかったです。分からないことがあったときはいつでも聞いてくださいと言ってくれました。

20 歳代 女性 会社員

4. 【病院の薬剤部窓口でのエピソード】

(ア) 治療法全般

色々質問しやすかったです。説明も分かりやすく、話しやすい方だったので助かりました。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

他の患者さんで混んでいても、私が納得するまで薬の説明をしてくれた。

20 歳代 女性 会社員

がん専門病院でありすべての患者さんはがん患者です。薬は院外薬局でもらいますが検査薬など、また記録ノートは院内薬局でもらいます。こちらの質問には快く回答してもらえました。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

こちらの質問に対して、詳しく時間を割いて、丁寧に説明してくれた。

60 歳代以上 男性 自営業

こちらの症状の確認や薬の内容の丁寧な説明があった。また薬の服用の説明や副作用についてもきちんと説明があり、こちらの理解を確認する対応があった。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

特にありません。ただ、薬を受け取るときに一つ一つの内容説明や副作用、注意事項の説明をしていただいたのでわかりやすかったです。

30 歳代 男性 会社員

やさしい。

20 歳代 女性 会社員

よく解らない種類のお薬の説明を時間をかけてしてくれて、担当の医師との橋渡しをしていただきました。

40 歳代 男性 会社員

医師の指示により薬が変わったり減ったりしたときには、必ずその理由を質問してきた。

60 歳代以上 男性 無職

飲み忘れや体調不良の時は後日、追加で服用しないようになど説明してくれた。

60 歳代以上 男性 パート・アルバイト

飲み薬の服用の仕方等、薬により薬局窓口で詳細の説明があった、薬によるが、薬の服用の仕方等の説明はありがたいことでもあり、薬の容器等の開封の仕方等についても特殊な容器の場合に説明があることも必要であり、有用であった。

60 歳代以上 男性 自由業

飲むときの注意点などについてのアドバイスがあった。

40 歳代 女性 会社員

皆さん優しく接していただけていたと思います。慣れて来ると冗談も言えてました。

60 歳代以上 女性 会社員

癌の薬についての知識がほぼなく不安を感じていたときに薬剤部の人と話す機会があり、こちらが疑問に思っていることや気になっていることを最後まで聞いてもらうことができ、疑問に対して適切な回答を得ることができた。

40 歳代 男性 会社員

癌以外に元々持病があるのでそちらの病気との兼ね合いでの薬の飲み方、また、抗がん剤の副作用での鎮痛剤の効きが悪い時に数パターン飲み方を提案してくれて、それを分かりやすく紙に書いたものを用意してくれたりして有り難かったです。何より、いつでも窓口で優しい励ましの言葉をかけて頂きました。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

具体的に薬の内容を説明してくれた。最近では病院で処方してくれた薬でも病院の敷地内にある保険薬局でもらう（購入する）ことが殆どなので、病院でも薬を出すことにびっくりした。癌の薬だからかも知れないが、この点は確認することを忘れた。

60 歳代以上 男性 無職

健康状況の確認、体温測定、血圧測定、副作用の有無をチェックしてくれた。

60 歳代以上 男性 自営業

個室になっている部屋で、時にはパンフレットなどの資料を使って、今から使う薬の効能や副作用についてもしっかりと納得いくまで時間をとって説明してもらった。他の患者さんに聞かれないようにとても配慮していただいていたと感じる。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

口内炎ができて口中が痛くて困っていた時に痛みをしのげたのは、薬剤師さんから親切に適切なアドバイスをもらい、助言があったから。精神的にも、とても助かりました。気持ちが落ちこんでいたので感謝しています。

60 歳代以上 女性 会社員

抗がん剤・ホルモン治療、共に副作用がとても気になったので、最初に副作用について説明を受けたとき、紙に書いてあるすべての副作用が出るのかと驚いたが、今はこういう時代なので念のためすべてをご説明していますが、全部が出るわけではないですよと言われ、安心したのと同時に、なるほどね、あとで言った言わないなどということにならないためよね。今はそういう時代なのね、とも思った。病院の薬剤部窓口での説明と薬をもらうのは1度だけで、あとはすべて病院前の薬局だった。最初はなぜ?と思ったが、忙しいのはわかっているし(一般常識で)薬局を変えずにお薬手帳を持っていけばすべてわかるし、副作用や体調なども聞いてくれる(全員にだろうけど)。主治医や看護師や病院で聞かなくても、薬のことや副作用については薬剤師が一番と聞いたので、医師がこう言ったけれど、どうなのか?とか、主治医に聞けないことを薬局の薬剤師に聞いている。

50 歳代 女性 会社員

抗がん剤治療は一言で言えば辛い思い出しかありませんけど、そんな中で病院の窓口の方が色々ご尽力くださった。これによって心が穏やかになったと言うことはあります。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

混んでいたのもそれほど覚えていない。質問にはちゃんと答えてくれたと思う。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

最初の時のみ病院の薬剤部で薬を貰い、詳しく説明して頂き、次回からは院外の保険薬局で薬をもらうことになるので担当薬剤師を決めておいたほうが良いと聞き、とてもありがたく感じました。おかげで薬に対しての不安はかなり減りました。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

私のがん治療をしていた中で「病院の薬剤部窓口」にてあった薬剤師に対する思い出やエピソードについて一番思い出に残っていることは、がんになってふさぎ込んでいるときに、色々と相談に乗ってくれたこと。

40 歳代 男性 会社員

私自身は行けなかったのですが、家族が窓口で薬剤師と色々な注意点など話してくれたように助かりました。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

事前に説明文を準備して、丁寧に疑問に答えてくれました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

手術後の痛みの部位や程度について丁寧なヒアリングがあり、適切な薬剤を選択いただき、酷い痛みは感じませんでした。また、化学療法を開始する際もその薬剤を選択した理由、副作用の内容と発生時期についての詳細の説明があり、事前に治療のイメージができ治療を受ける覚悟を決めることもできました。

50 歳代 男性 会社員

出産後で子供もまだまだ小さい頃だったので不安が多く、がんは深刻ではないものの精神的に不安定な日々でした。その薬剤師の人も小さいお子さんがいたとのことで私の話を親身に聞いてくれました。病気は怖いけれど絶対に完治したいし、あやふやに優しく説明されるのも嫌だったので、私は全て包み隠さず今後のもしかしたら再発するかもしれない確率がわずかでもあるなら、全部説明してくださいとお願いしました。薬剤師の方の人柄もそうですし、私が何よりも信頼できる人だと思えるくらい素敵な薬剤師さんだったので不安はありましたが、分からないことはその都度質問したりして前向きな気持ちを持つように心がけていました。そういった気持ちにもなれたのは最初に親身になって寄り添ってくれた薬剤師のおかげだと思いととても感謝しています。

20 歳代 女性 専業主婦(主夫)

処方される薬は生涯継続して服用しなければならないが、薬と気楽に向き合うようにおやつを食べる感覚で服用するようアドバイスされてかなり気持ちが楽になった。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

症状に対して、懇切丁寧な聞き取りがあった。

60 歳代以上 男性 会社員

笑顔で接してくれた。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

親切でした。

40 歳代 女性 会社員

入院している病室に薬剤師が来られての説明でした。約1年間の入院期間のため、他の患者の状況、薬剤師、医師、看護師など、関与する全てその方の人間性、性格などもある程度知りましたので、冗談を言える関係になりました。

60 歳代以上 男性 無職

窓口ではなく、説明用の個室での対応をしてくれたので良かったです。ホルモン剤の副作用で、テキストには書いていない、他の患者さんにあった変化なども教えてくれて、副作用が出た場合の対処の仕方や、この場合は様子を見ればよいとか教えてくれた。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

他の患者さんの症状を見てきた感触を教えてくれるので、とても参考になりました。エビデンスはなくても、特に腸閉塞になりやすい食事や食べ方も教えてくれました。副作用で手や足が痛むという時の対策の仕方も具体的に靴を選ぶポイントを教えてくれました。手の皮が薄くなるために出された塗り薬のより有効的な塗り方を教えてくれました。副作用の吐き気で食欲がない時には、体に悪そうだけでもジャンクフードなら食べられるという患者さんが多いので、試したらいいとアドバイスをくれました。体に悪いと思わずに食べられるものを食べると良いと言われ心強かった記憶があります。大体30分から1時間くらい毎回同じ担当の薬剤師さんが対応してくれて話やすかったです。直接こちらの手を触りながら見てくれて温かい気持ちになりました。特にご飯の炊ける匂いが具合悪くなるという話をすると、そういう方がたくさんいるということもわかってとても励みになりました。髪の毛が抜ける心配をしている時、この薬ではほとんどそういう副作用は見られないのであまり心配しなくても大丈夫だと教えてくれました。こちらが聞きたいことをゆっくり聞けるのでとても心強いと感じました。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

退院後に出るかもしれない副作用について、具体的に細かく説明していただいて、ほかに飲んでいる薬や、サプリメントとの飲み合わせなどについても、色々と相談に乗っていただいて、とてもありがたいなあと感じました。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

退院時に一度だけ退院処方箋で窓口に行っただけだったが、癌の痛みに対する医療用麻薬の処方箋だったため、服用法の厳守や余った場合でも他人に絶対渡してはいけない等の注意を言われ、初めて聞く話で緊張した覚えがある。

60 歳代以上 男性 パート・アルバイト

痛み止めや吐き気止めなどその時の症状にあったものを速やかに出してもらい、その説明も都度あったので、特に問題なく対応していただきました。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

渡される薬のそれぞれについて、有無の確認と、使用上の注意事項を示しながら、説明してくれた。お薬手帳を持っているか確認し、持っている場合には、渡される薬が記載されたシールを渡してくれた。お薬手帳がない場合は新しいお薬手帳をくれた。スムーズな対応をしてくれた。

60 歳代以上 男性 無職

特にありません。だって、薬剤師の窓口は、だいたい混んでいるので、細かい感情等を入れている暇はないと思います。ただし、事務的であっても、きちんと重要なことを明確に話していただいているので、それで問題ありません。

50 歳代 男性 会社員

特にエピソードと言えるものではありませんが、私が尋ねたことに対して、毎回面倒くさがらずに説明して下さったことが印象に残っています。そして、化学療法や入院中に私の担当をして下さった薬剤師さんが窓口にいらした時は、正直嬉しくなりました。感謝です。

50 歳代 女性 会社員

特にはないですね。処方箋の指示通りの業務を親切に遂行していただけるだけでありがたいです。あまり親身になりすぎるのも良い時とそうでない時があったりするのではないのでしょうか。また、高額療養費制度の適用について丁寧に教えてもらって助かりました。

60 歳代以上 男性 無職

特にはないですが、毎月の薬の量が多く院内処方にして頂いています。ちなみに国立病院なので対応も早く体調が悪い時などは自宅に送付して頂いています。

50 歳代 男性 自営業

特にはありませんが、検査項目に合わせての投薬に関して完璧な説明が有りました。

60 歳代以上 男性 無職

入院する時に、手術や治療に使用する薬の説明を薬剤部で受けた。プライバシーに気をつけてくださって、また丁寧に質問がないか、こちらの不安なことがないのかを聞きながら説明を進めていただき、とても感謝している。

40 歳代 女性 会社員

病院には色々な病気を抱えているので毎月、最低2回以上は通院していますが、ガンになったのはその時が初めてで、薬剤部という存在も全く知りませんでした。薬のことから治療のことから色々な話をしてくれて凄く安心させられたのを今でも覚えています。

40 歳代 男性 自営業

薬に対する副作用について教えてくれました。後、他の病院にかかる際の注意。特に歯科医にかかる時は必ずお薬手帳を見せるようにと。状況によっては治療を待ってもらうことになると言われました。事実、抜歯の際の薬の服用を1ヶ月ほど止めました。

50 歳代 男性 パート・アルバイト

薬のことについて詳しく説明をしていただき、飲み方もわかりやすく教えてくれました。どの場所よりも一番優しく接していただきました。一人、特に丁寧に優しい女の方がいて嬉しかったです。心の支えになりました。

20 歳代 女性 会社員

薬の効き方について、わかりやすく説明してくれたので不安が払拭できた。

40 歳代 男性 経営者・役員

薬の副作用や服用方法を指導してくれた。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

様々な所でたくさんの薬を処方されて飲んでいたので胃や腸が調子悪くなっていたのですが、2種類の胃腸薬を処方してくれて、それぞれの特徴や使用方法を説明してくれました。そのおかげで胃や腸の調子は良くなり食事も取れるようになりました。

40 歳代 男性 会社員

(イ) 副作用、支持療法、精神的ケア他

お薬をもらう際に心配事や質問はないかなど聞いてくれた。

40 歳代 女性 無職

がんセンターで精密検査をする時、病院の薬剤部窓口で検査前の経口食についての説明を受けました。しかし、多分、精神状態が不安定だったのだと思います。当時のことは、あまり良く覚えていません。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

私の病気を理解して、私が伝えなくても親身になって質問してくれたり、寄り添ってくれた人たちがいました。

30 歳代 女性 パート・アルバイト

ずっと飲み薬を飲んでいるので3か月に1度は薬をもらいに行きます。その都度変わりはあるのか確認してくれます。

50 歳代 女性 会社員

どういう時に使うなどわかりやすく説明がありました。

50 歳代 女性 その他

飲み方を聞く程度で特にありませんでした。

60 歳代以上 男性 会社員

院内処方では副作用の薬や、食欲がない時の飲料栄養剤を受け取ります。その時に吐き気がする前に吐き気止めを飲んだほうが良いこと、栄養剤はあまり美味しくないのを冷やして飲んだほうが少しでも美味しく飲める等、少しでも苦痛がないように気を使ってくれた。

40 歳代 女性 パート・アルバイト

化学療法後の薬は病院付近の保険薬局を利用して、病院の薬剤部窓口は利用することがなかった。毎回のことなので、療法後すぐ病院の窓口を利用できればもっと効率的な時間が過ごせたと思う。

60 歳代以上 男性 自由業

救急外来で受診した時、強い痛みによく鎮痛剤を医師と薬剤師さんが処方してくれたこと。

40 歳代 女性 会社員

緊急で行ったので深夜だったが薬の説明など丁寧に対応してくれた。

40 歳代 女性 無職

抗がん剤の副作用の吐き気止めを飲むタイミングを丁寧に説明してくれました。食事とかのアドバイスも頂き、関連する冊子も頂きました。

40 歳代 女性 会社員

最近ですが、ドラッグストアの調剤保険薬局に行くので、病院の窓口は処方箋の紙をもらうだけです。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

治療薬服用に関するリスクを丁寧に説明し、対処を数点提案していただいた。適宜状況に応じた対処法を示してくれた。

50 歳代 男性 会社員

手際よく薬を用意してくれたので、特別悪い印象はない。

60 歳代以上 男性 無職

処方された薬の効果と副作用について詳細にわかりやすく説明してくださり、特に副作用とそれを抑えるための方法（副作用を抑えるための薬の意味と効果）についても詳細に説明してくださり、不安が少し解消できた。

40 歳代 男性 会社員

処方された薬を飲んだ際、アレルギーかな？と思われる（弱い）症状があった。その薬剤でもアレルギーはあまり聞いたことがないと言いながらも、しっかり調べてくれて、薬自体ではなく基剤にアレルギーを起こすものがあると教えてくれた。その後、どう対処したらいいかまで教えてくれて、気持ち的にも助かった。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

窓口で薬を待っていると、出てきてくれて世間話に付き合ってくれました。

50 歳代 男性 会社員

総合病院で初めて薬をもらうのに凄く時間がかかっているの、質問するため薬剤部の窓口に行ったのがきっかけでした。この番号なかなか出てこないけど、どうなっているんでしょうか？って。そうすると、親切にこの番号は診察の受付番号で薬の受付番号はこうしてもらいますよって丁寧に教えてくれて非常に助かりました。

60 歳代以上 男性 公務員

体の痛みが副作用として出ると聞いていたので、その心配をしてくださった。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

体調を崩して咳が止まらなくなり吸入薬を出してもらった時に使い方を親切に教えてくれた。

50 歳代 女性 無職

大きな病院なので、お薬の処方待ち時間が長く、また新型コロナウイルス流行への対応のため、どうしても受け渡し窓口での口頭でのコミュニケーションはショートカットしがちだが、薬袋の中に注意点のメモが必ず入っていて助かる。

40 歳代 女性 会社員

定期的に薬をもらいにいっていたので担当の方と親しくなり、抗がん剤治療の途中、声をかけに来てくださった。名前でも呼んでいただくと、こちらでも話しやすく色々な質問をさせていただき副作用も和らいだ気がします。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

薬の内容、副作用の程度などにつき、適切に説明してくれた。

60 歳代以上 男性 その他

病室にくる薬剤師さんに比べて窓口での接触時間は短いのであまり存在感はない。でも印象は悪くない。

60 歳代以上 男性 経営者・役員

病室に直に来ていただいていたので窓口ではあいさつ程度で特にありません。

60 歳代以上 男性 無職

病室まで来て飲んでる薬の症状や色々聞いて貰えて、その時に合った薬をきちんと用意してくれたり、そのおかげで吐き気とかも治まったりしたからね。

50 歳代 男性 無職

病状を大変気遣って頂き、親身になって対応していただいた。特に、副作用について細かく説明していただいた。

60 歳代以上 男性 会社員

不安な気持ちで、色々なところから集めた情報の真偽を確認したりしましたが、いやな顔ひとつせず相談にのってくれたこと自体に勇気づけられ、治療に立ち向かう力になりました。薬剤師さんには感謝しています。

40 歳代 男性 会社員

副作用に関する説明など丁寧にして下さっていました。

40 歳代 男性 会社員

薬がなくて後日家まで届けてくれた。

50 歳代 女性 会社員

薬の作用副作用についてパンフレットやレジュメがあり、それを使ってわかりやすく話をしてくれました。

50 歳代 女性 専業主婦(主夫)

薬の種類や量が変わったときは、病棟に確認の連絡を入れてくれた。渡される時は薬の間違いないように中身を出してひとつひとつ確認をしてくれた。時間ギリギリで取りに行く時も、窓口を開けたままで待っていてくれた。

30 歳代 女性 会社員

薬の説明が丁寧で分かりやすかった。

40 歳代 女性 専業主婦(主夫)

薬の副作用について外来時間後に落ち着いて話せる状況で薬の説明を受けられた。ただ、伺えたのはその一回だけだった。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

薬の副作用や効力等について全くわからなかったので丁寧に説明していただきました。

20 歳代 女性 経営者・役員

薬を使用することで出る副作用や気分の変化など細かく説明してくれた。

50 歳代 女性 パート・アルバイト

薬を貰いに行く時、化学療法や放射線治療に対する不安などを聞いて下さり、一日一日を乗り越えていったように思います。家族の励ましも大切ですが、専門的な知識をもって色々とアドバイスをしていただき、前向きに癌と向かい合うことができました。癌という病気は、肉体的よりも、精神的な部分で落ち込むことが多く、薬剤師さんの役割は不安を少なくしてくれる大きな手助けになりました。

60 歳代以上 女性 専業主婦(主夫)

薬剤師さんに新しい良いお薬ですよと言われたので、治療を頑張ってみようと思えた。

20 歳代 女性 会社員

薬剤指導については通常通りの確認と投薬指導であった。特にエピソードはなかった。

60 歳代以上 男性 無職

薬歴調査などについてプロフェッショナルな対応がしてもらえた。

60 歳代以上 男性 会社員

5. 【在宅訪問薬剤師とのエピソード】

介護実態を詳しく把握していなかったのですが、高齢者を扱う術に長けているのか、会話の節々にアイスブレイクを挟んでくださり緊張感を解すキッカケづくりになったため、人見知りの自分も心を許せました。

20 歳代 男性 会社員

私のがん治療をしていた中で「在宅での訪問薬剤師」で薬剤師に対する思い出やエピソードについて一番思い出に残っていることとしては、がんになってふさぎ込んでいるときに、からだのことや治療について、色々と相談に乗ってくれたこと。

40 歳代 男性 会社員

親切でした。

40 歳代 女性 会社員

当たり障りない対応に安心しました。薬のことだけを教えていただいて、とても分かり易かったです。丁寧で事務的でしたが、しっかり仕事をこなされていて心強かったです。わかりやすく説明もしていただき感謝しています。

20 歳代 女性 会社員

編集後記

●編集を通して、各々の場面によって患者さんが薬剤師に望んでいることは一様でないこと、治療や将来への不安などを抱えている患者さんに薬剤師がどのように寄り添うことができるのか、再考する機会となりました。また在宅医療は、緩和医療・終末期が主のため、エピソードが少なくなっていますが、今回、貴重な意見に触れる機会をいただいたことは、自身の薬剤師人生において大きな糧となりました。ありがとうございました。

(大塚 昌孝 つくし薬局)

●入院中の患者さんのエピソードを担当しましたが、このようなエピソードを実際に目にする機会はあまりなく、とても貴重な経験となりました。薬剤師による抗がん薬の説明や、副作用のフォローによって、患者さんの治療に対する不安が解消し、治療に向き合えるようになったとのエピソードが多く、薬剤師によるケアが必要とされていることが実感できました。

(高橋 郷 国立病院機構 相模原病院)

●病院薬剤師の皆様への多くのご意見に感動しながら編集をしておりました。薬局薬剤師としても、薬局窓口・在宅期間の安心安全な薬物治療への寄与、精神面での安心と寄り添い、チームでがん治療を支えられるヒントをたくさんいただきました。このような貴重な編集の機会をいただき感謝いたします。

(長沼 未加 クオール株式会社)

●編集を通して、患者さんがどんな思いで様々な場面で薬剤師と関わっていただいているかを感じることができました。時に薬剤師の関わりが患者さんの治療にプラスの影響を与えることができ、その反面、患者さんに悲しい思いをさせてしまう場面もありました。患者さんが長い治療期間を歩んでいる中で、それぞれの薬剤師が関わる期間は短いかもしれませんが、患者さんの笑顔のために、より責任をもって関わる必要性を強く感じました。

(縄田 修一 昭和大学病院)

●入院中の病室でのエピソードを担当しました。入院では新しく治療が始まるシチュエーションが多いと思います。薬剤師としては、同じような治療をする患者さんは、たくさんいるのだと思いますが、患者さん個人にとっては、一つ一つの治療が新しいもの。治療に対しての不安や期待もあり、それぞれの薬剤師がベッドサイドで患者さん個人に寄り添った結果が、この中につまんでいるのだと感じました。

(樋口 昇大 国立国際医療研究センター病院)

●化学療法室でのエピソードを担当しました。薬学的な内容はもちろんですが、ちょっとした声かけや傾聴が大きな支えになっていると感じるエピソードが多いことが印象的でした。知識だけではなく、寄り添う気持ちの大切さを改めて実感いたしました。

(松村 敦子 株式会社アインホールディングス)